

首都圏で一人暮らしをしている学生・社会人(18~29歳)を対象に行った

「一人暮らしの実状と部屋探しについて」

調査結果報告書

- 平均家賃は学生 5.87 万円、社会人 6.49 万円で、ともに前回比下落。
学生は仕送りが前回調査より 1.75 万円減少の 7.01 万円
- 許容築年数は「10 年以内」が最多だが、学生では「10 年超可」も
前回調査より増加。社会人女性は築浅にこだわる傾向。
- 今後の部屋探しでは「設備」の重視度が大幅アップ。なかでも
「防音(遮音)」「大型収納」「追い炊きバス」等のニーズが増加。
- 環境(立地)については、今後は「駅近」「勤務先(学校)の近さ」
「スーパーの近さ」を重視。節約志向が強まり、自炊派増加か。
- 部屋探しの際“あって良かった”情報、「物件や街の写真」。
“なくて不便だと感じた”情報、「家賃相場」。
- 不動産会社を選ぶポイントは、「自分の住みたい街にある」。
女子(女性)は「店の中に入りやすそうな明るい雰囲気」も重視。

平成 24 年 1 月

アットホーム株式会社

目 次

I. 調査の概要	2
1. 調査の目的・対象等	2
2. 有効回答数および回答者の内訳	2
II. 調査結果	4
1. お部屋について	
①-a. c 現在の家賃は？(学生)(社会人)	4・6
-b. d 希望の家賃は？(学生)(社会人)	5・7
②-a. c 現在の間取りタイプ、建物タイプは？(学生)(社会人)	8・10
-b. d 希望の間取りタイプは？築年数は何年まで？(学生)(社会人)	9・11
③-a. c 現在のお部屋にはどのくらい住んでいますか？(学生)(社会人)	12・14
-b. d 今後お部屋を探すとしたら、最寄り駅から自宅までの徒歩で許せる所要時間は？(学生)(社会人)	13・15
④-a. c 現在のお部屋を探した際に重視したことは？(学生)(社会人)	16・18
-b. d 今後お部屋を探すとしたら重視することは？(学生)(社会人)	17・19
⑤-a. c 現在のお部屋を探した際に重視した「設備」は？(学生)(社会人)	20・22
-b. d 今後お部屋を探すとしたら重視する「設備」は？(学生)(社会人)	21・23
⑥-a. c 現在のお部屋を探した際に重視した「環境(立地)」は？(学生)(社会人)	24・26
-b. d 今後お部屋を探すとしたら重視する「環境(立地)」は？(学生)(社会人)	25・27
2. お部屋探しについて	
①-a. c 現在のお部屋は、どのような方法で探しましたか？(学生・社会人)	28・30
-b. d 今後お部屋を探す場合、どのような方法で行いますか？(学生)(社会人)	29・31
②-a. c お部屋を探した際、基本情報以外に「あつて良かった」情報は？(学生・社会人)	32・34
-b. d お部屋を探した際、基本情報以外に「なくて不便だ」と感じた情報は？(学生・社会人)	33・35
③ 物件(内装)の写真を見たいと思った、または見て良かったと思うのはどの部分ですか？(学生・社会人)	36
④ 現在のお部屋を探した際、不動産会社を何社訪問しましたか？(学生・社会人)	37
⑤-a. 不動産会社へ問合せをする方法は、「電話」と「メール」、どちらを選びますか？(学生・社会人)	38
-b. 不動産会社へ「電話」で問合せをする理由は？「メール」で問合せをする理由は？(学生・社会人)	39
⑥ これから一年以内に、引越し(住み替え、借り替え)の予定はありますか？(学生・社会人)	40
3. 不動産会社について	
① 訪問したいと思う不動産会社はどのような会社ですか？(学生・社会人)	41
②-a. 不動産会社を選ぶポイントは？(店舗)～今後お部屋を探すとしたら～(学生・社会人)	42
-b. 不動産会社を選ぶポイントは？(情報提供)～今後お部屋を探すとしたら～(学生・社会人)	43
-c. 不動産会社を選ぶポイントは？(サービス)～今後お部屋を探すとしたら～(学生・社会人)	44

I. 調査の概要

1. 調査の目的・対象等

①目的

本調査は、首都圏で一人暮らしをしている学生と社会人の現在のお部屋と、希望するお部屋の家賃、住居形態、間取り、設備などについてのトレンドを把握するための意識調査です。

②方法

インターネットによるアンケート調査

③対象

首都圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)で一人暮らしをしている18～29歳の学生・社会人

④期間

平成23年9月30日(金)～同10月5日(水)の6日間

2. 有効回答数および回答者の内訳

①-1 エリア別有効回答数とその合計

	学生(件数)			社会人(件数)			全体(件数)		
	男子	女子	全体	男性	女性	全体	男性	女性	全体
東京都	50	50	100	50	50	100	100	100	200
神奈川県	50	50	100	50	50	100	100	100	200
埼玉県	50	50	100	50	50	100	100	100	200
千葉県	50	50	100	50	50	100	100	100	200
首都圏	200	200	400	200	200	400	400	400	800

①-2 職業

- ・学生・・・大学生、大学院生、専門学校生、その他
- ・社会人・・・会社員、公務員、その他

②毎月の収入(学生は家賃を含み、学費を除く)

首都圏

	学生			社会人		
	全体	男子	女子	全体	男性	女性
仕送りしてもらっている人の割合	72.2%	67.6%	76.6%	1.3%	0.0%	2.6%
仕送りの平均	7.03万円	7.24万円	6.81万円	3.13万円	回答なし	3.13万円
総収入の平均	14.43万円	15.71万円	13.16万円	21.4万円	22.73万円	20.07万円

[前回(平成22年9月実施)調査]

	学生			社会人		
	全体	男子	女子	全体	男性	女性
仕送りしてもらっている人の割合	82.7%	78.4%	87.1%	4.9%	3.4%	6.4%
仕送りの平均	8.78万円	8.28万円	9.25万円	4.73万円	5.20万円	4.50万円
総収入の平均	14.26万円	14.32万円	14.20万円	22.08万円	22.83万円	21.37万円

《ご参考》

札幌・仙台エリア

中部エリア

	学生			社会人		
	全体	男子	女子	全体	男性	女性
仕送りしてもらっている人の割合	76.9%	81.8%	71.9%	3.8%	2.6%	5.0%
仕送りの平均	6.82万円	6.53万円	7.11万円	5.25万円	5万円	5.5万円
総収入の平均	13.62万円	12.92万円	14.33万円	17.98万円	21.69万円	14.27万円

	学生			社会人		
	全体	男子	女子	全体	男性	女性
仕送りしてもらっている人の割合	64.8%	63.6%	65.8%	1.2%	0.0%	2.4%
仕送りの平均	6.04万円	5.82万円	6.27万円	2万円	回答なし	2万円
総収入の平均	13.91万円	13.46万円	14.36万円	20.55万円	21.5万円	19.61万円

近畿圏

福岡エリア

	学生			社会人		
	全体	男子	女子	全体	男性	女性
仕送りしてもらっている人の割合	73.6%	73.6%	73.7%	3.3%	1.7%	4.8%
仕送りの平均	7.15万円	6.99万円	7.31万円	7.33万円	10万円	4.67万円
総収入の平均	14.2万円	14.64万円	13.76万円	19.95万円	21.62万円	18.28万円

	学生			社会人		
	全体	男子	女子	全体	男性	女性
仕送りしてもらっている人の割合	69.2%	66.7%	71.4%	1.4%	3.2%	0.0%
仕送りの平均	5.87万円	6.31万円	5.43万円	3万円	3万円	回答なし
総収入の平均	12.48万円	12.04万円	12.91万円	17.41万円	19.38万円	15.43万円

Ⅱ. 調査結果－1.お部屋について

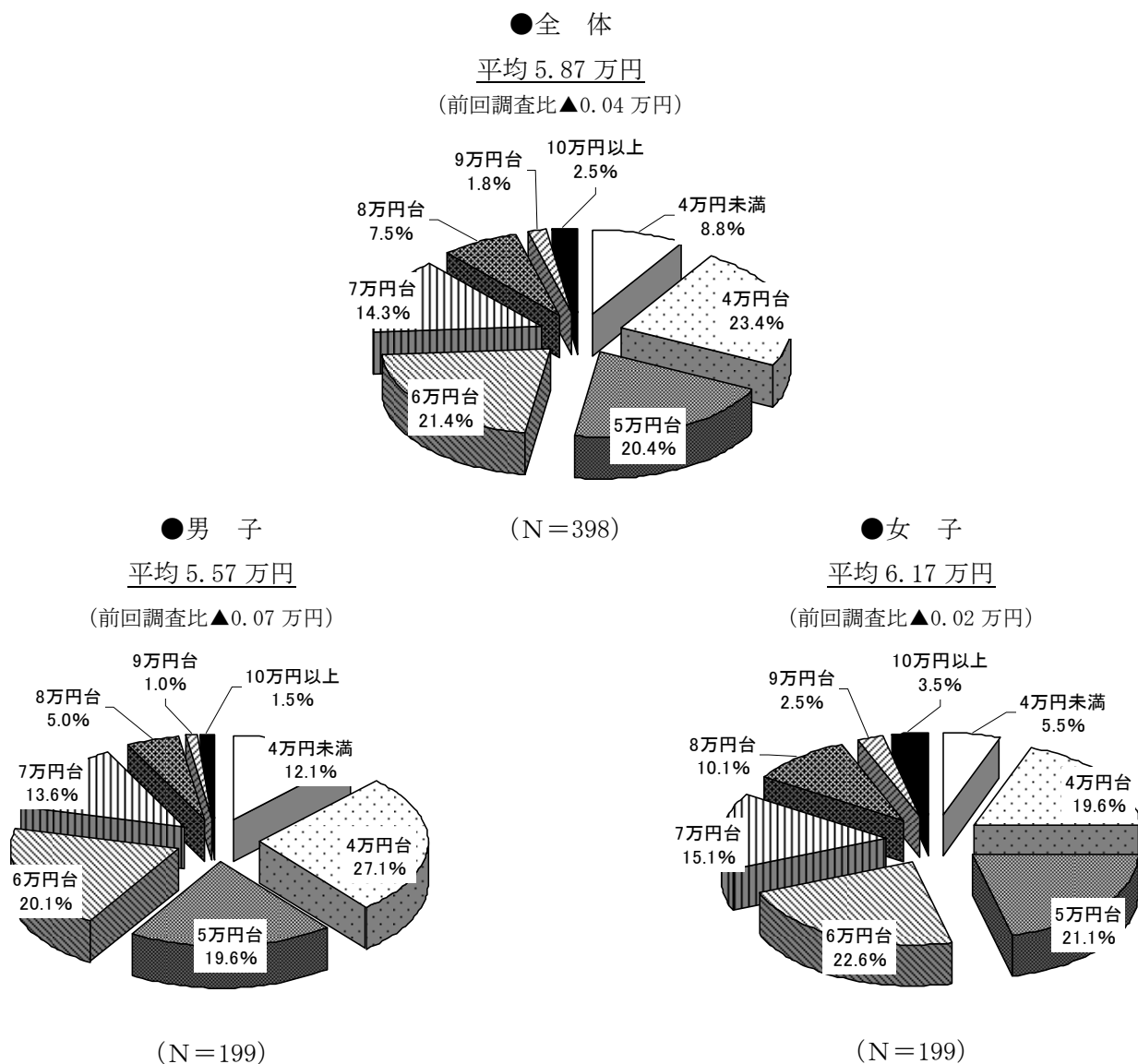
① - a 現在の家賃は？

学生

学生の最多回答は「4万円台」、平均は5.87万円。前回調査より下落は僅かだが、最多回答が「5万円台」から「4万円台」に移行。
男女別の平均では男子5.57万円、女子6.17万円と、女子の方が家賃の高い部屋に住んでいる。

学生さんに現在の家賃を聞いたところ、最も多かった回答は「4万円台(23.4%)」で、以下「6万円台(21.4%)」、「5万円台(20.4%)」と続き、平均は5.87万円でした。前回調査からの下落幅は僅かだったものの、最多回答が「5万円台」から「4万円台」に移行。

また男女別に見ますと、最多回答は男子が「4万円台(27.1%)」であるのに対し、女子は「6万円台(22.6%)」に。平均も、男子5.57万円、女子6.17万円となっており、女子の方が家賃の高い部屋に住んでいることが分かります。



① - b 希望の家賃は？

学生

希望の家賃は「5 万円台」が最多。平均は 5.86 万円で、実際に支払っている額とほぼ変わらず。

男子の平均は現状比 1.0 千円増の 5.67 万円、女子は同 1.1 千円減の 6.06 万円で女子の方が高いが、前回調査比ではともに下落。

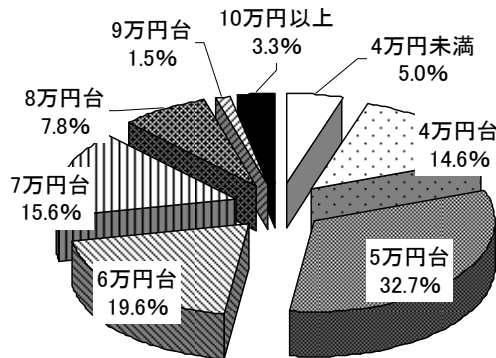
学生さんに希望の家賃を聞いたところ、最も多かった回答は「5 万円台 (32.7%)」となりましたが、平均は現状支払っている家賃とほぼ変わらず 0.1 千円低い 5.86 万円となりました。また、男女別の前回調査比では、男子が 4.3 千円減、女子が 3.5 千円減と減り幅が大きくなっています。

景気低迷が続く中で仕送り額が減少(前回調査比 1.75 万円減)し、少しでも家賃負担を軽減したいと考えているようです。(3 ページご参照)

● 全 体

平均 5.86 万円

(前回調査比▲0.39 万円)

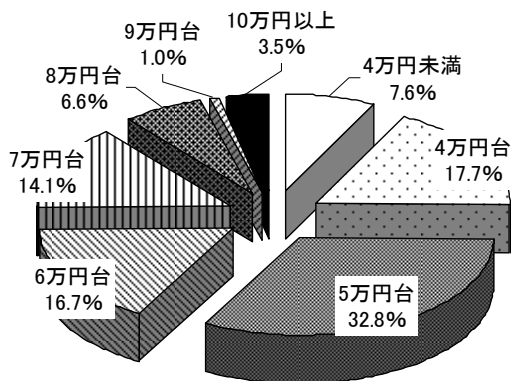


(N=398)

● 男 子

平均 5.67 万円

(前回調査比▲0.43 万円)

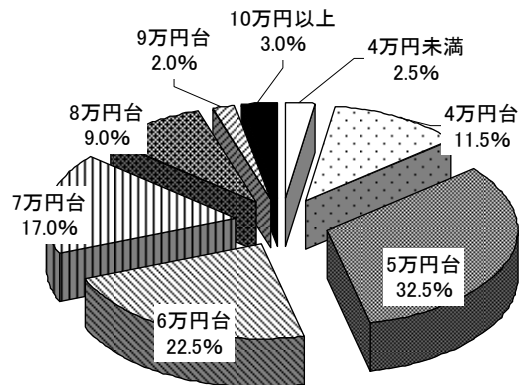


(N=198)

● 女 子

平均 6.06 万円

(前回調査比▲0.35 万円)



(N=200)

1.お部屋について

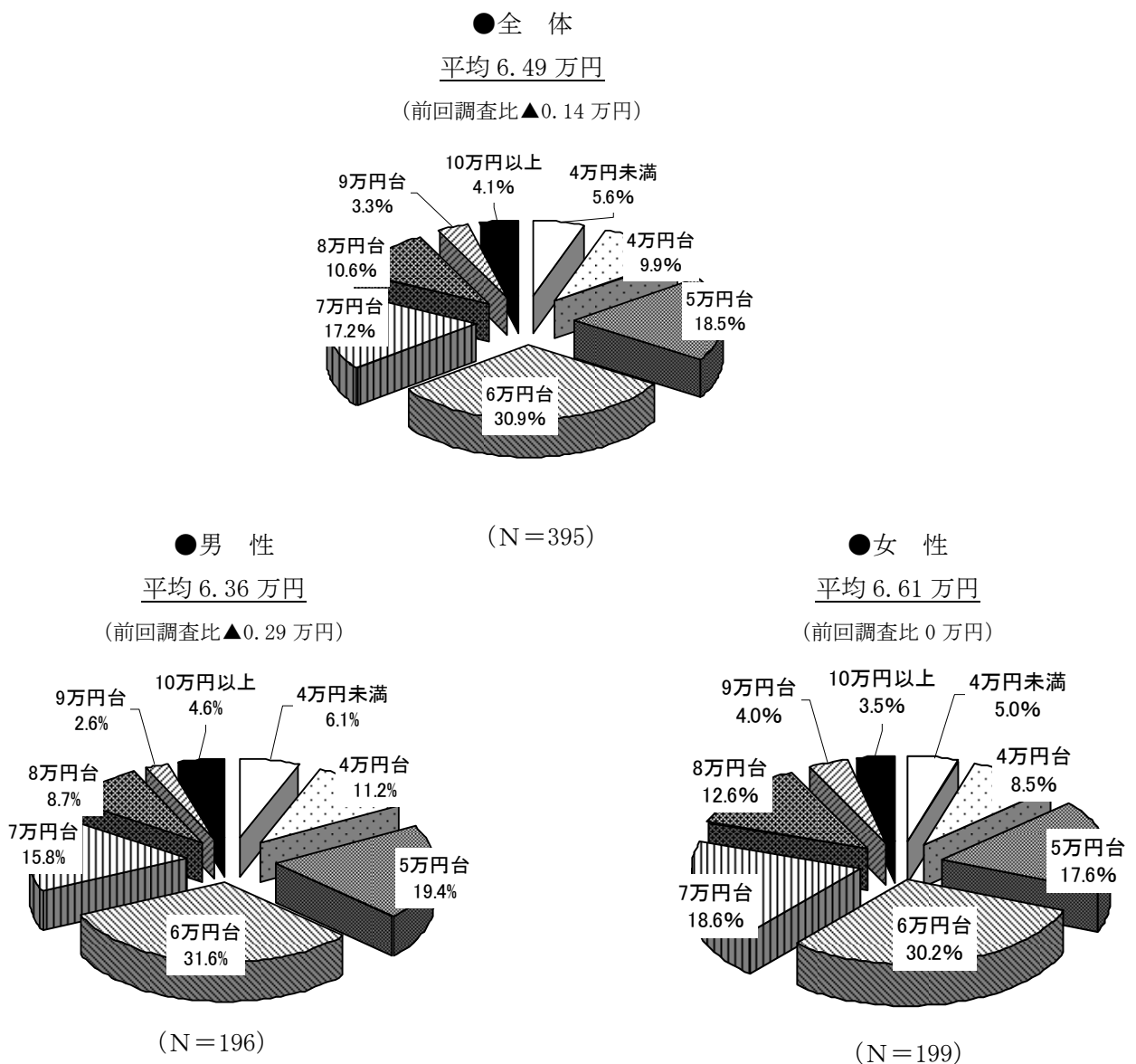
① - c 現在の家賃は？

社会人

社会人の家賃の最多回答は「6万円台」、平均は学生より6.2千円高い。男女別では男性6.36万円、女性6.61万円と、学生と同じく女性の方が家賃の高い部屋に住んでいる。前回調査比では男性のみ下落。

社会人の皆さんに現在の家賃を聞いたところ、最も多かったのは「6万円台(30.9%)」で、以下「5万円台(18.5%)」、「7万円台(17.2%)」と続き、平均は6.49万円で、学生より6.2千円高いという結果でした。

男女別に見ますと、平均は男性6.36万円、女性6.61万円で、学生と同じく女性の方が家賃の高い部屋に住んでいることがわかります。また前回調査比では、男性が下落、女性は変動がありませんでした。



① - d 希望の家賃は？

社会人

希望の家賃も「6万円台」が最多。平均は男性が現状比 3.2 千円増の 6.68 万円、女性と同 2.0 千円減の 6.41 万円。
 前回調査比では、男性 5.2 千円減、女性 6.0 千円減と男女ともに減少幅が大きい。

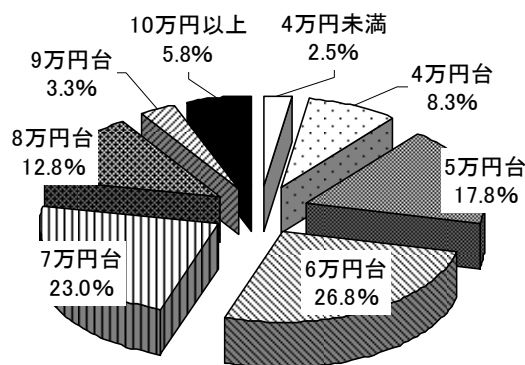
社会人の皆さんに希望の家賃を聞いたところ、最多回答は「6万円台(26.8%)」。平均は 6.54 万円で、実際に支払っている家賃より 0.5 千円高く、学生より 6.8 千円も高くなっています。男女別では、男性が現状比 3.2 千円増の 6.68 万円、女性は 2.0 千円減の 6.41 万円という結果に。男性は少々高い家賃を払ってでも良い部屋に住みたいと考える人が多いのに対して、女性は少しでも家賃を安く抑えたいと考えている人が多いようです。

また、前回調査比では男性 5.2 千円減、女性 6.0 千円減と男女ともに減少幅が大きく、収入の落込みが影響していると考えられます。(3 ページご参照)

● 全 体

平均 6.54 万円

(前回調査比▲0.56 万円)

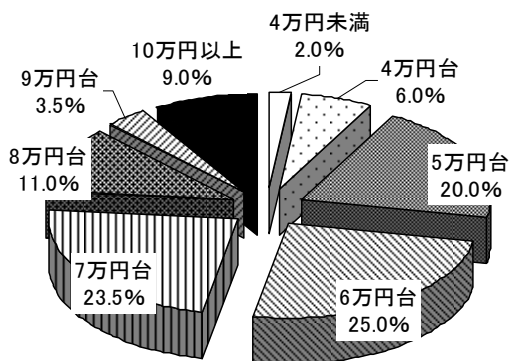


● 男 性

平均 6.68 万円

(前回調査比▲0.52 万円)

(N=400)

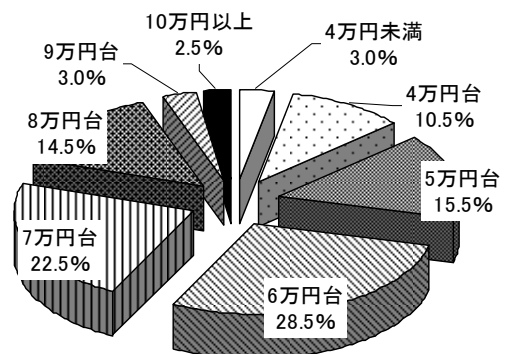


(N=200)

● 女 性

平均 6.41 万円

(前回調査比▲0.60 万円)



(N=200)

1.お部屋について

② - a 現在の間取りタイプ、建物タイプは？

学生

現在のお部屋の間取りタイプ、トップは「1K」が過半数を占める。

次いで「ワンルーム」が約3割。

建物タイプは6割超が「アパート」住まいで、男子より女子の「マンション」の割合が多い。

学生さんに現在のお部屋の間取りタイプを聞いたところ、トップは「1K」で51.5%と全体の過半数を占め、次いで「ワンルーム」が28.8%となっており、全体の約8割が「1K」または「ワンルーム」に住んでいることが分かりました。

男女別では、女子の「ワンルーム」の割合が少なく、男子より少し広めの部屋に住んでいます。

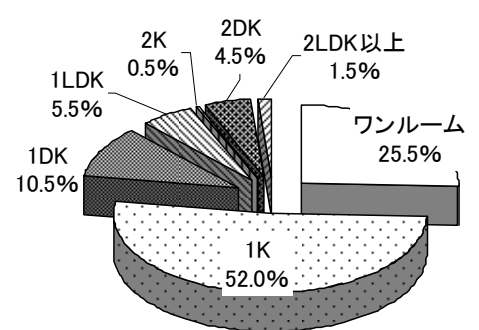
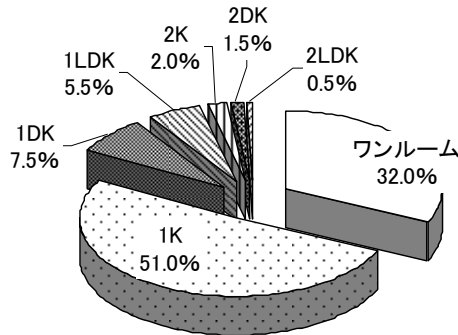
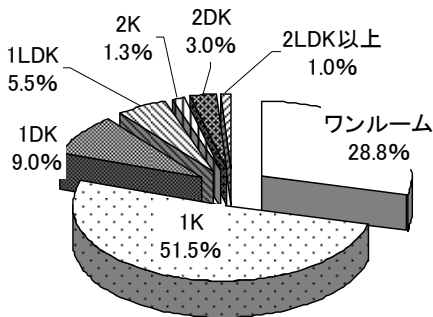
また、建物タイプについては、全体の6割超が「アパート」で、男女別では「マンション」に住んでいる女子が44.0%と、男子より11.5ポイントも多い結果となっています。

【現在の間取りタイプ】

●全体 (N=400)

●男子 (N=200)

●女子 (N=200)

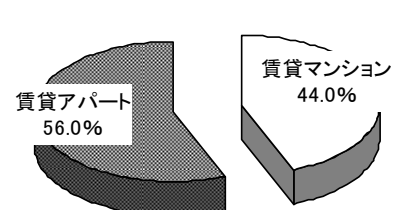
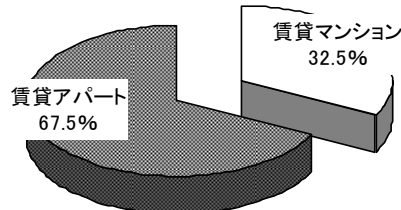
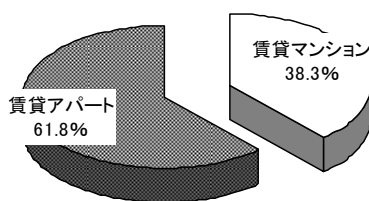


【現在の建物タイプ】

●全体 (N=400)

●男子 (N=200)

●女子 (N=200)



② - b 希望の間取りタイプは？築年数は何年まで？

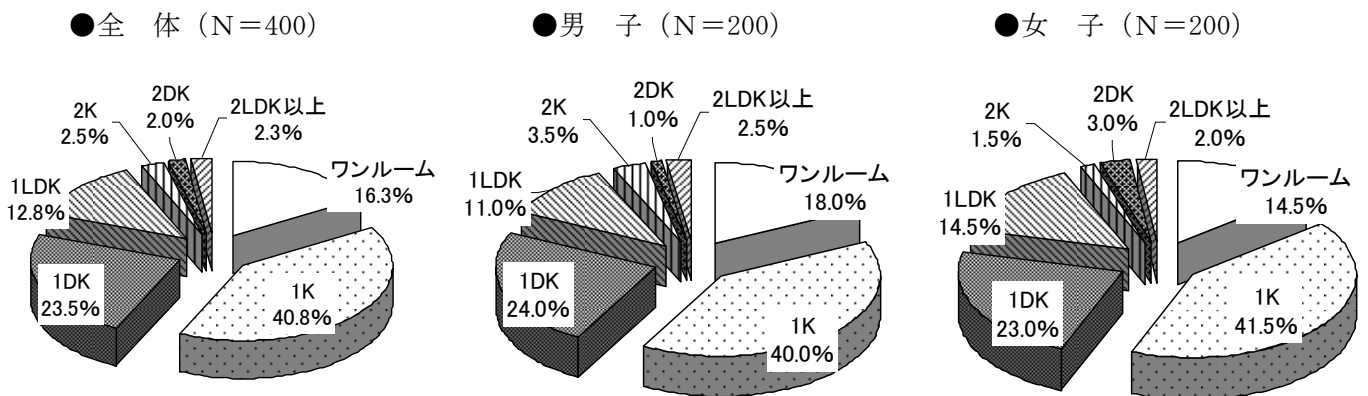
学生

希望の間取りタイプも「1K」が最多だが、その割合は実際に住んでいる割合より10.7ポイントも少ない。一方で、「1DK」を希望する学生が23.5%に。また、新築物件を希望するのは全体の僅か3.0%、中古物件の許容築年数は「10年以内」が最も多い。

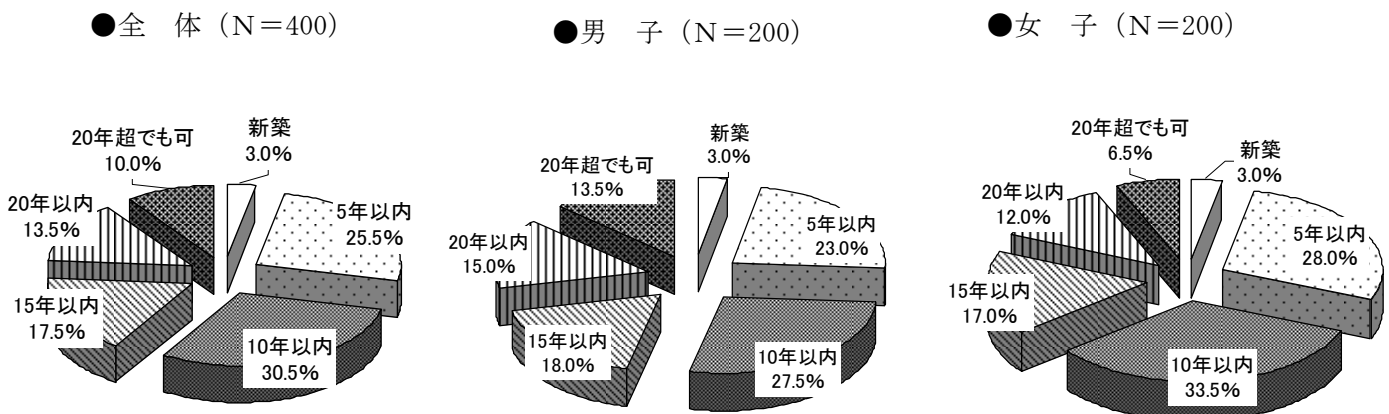
希望の間取りタイプについては、現在のお部屋と同様「1K」という回答が最多でしたが、その割合は40.8%と実際に住んでいる割合より10.7ポイントも少なくなっています。また、「1DK」を希望する学生が23.5%にのぼっています。

築年数については、新築物件を希望するのは全体の僅か3.0%。そして、10年を超えても可という人は、前回調査比で9.4ポイント増加し、4割以上に。一方、「5年以内」と「10年以内」の合計は9.5ポイント減少しており、築年数の許容範囲が広がっている傾向がうかがえます。

【希望の間取りタイプ】



【希望の築年数】



1.お部屋について

② - c 現在の間取りタイプ、建物タイプは？

社会人

社会人の現在の間取りは、学生同様「1K」が52.0%と過半数を占める。
 学生と比べて「ワンルーム」の割合が15.5%で13.3ポイント少ない。
 建物タイプでは「マンション」の割合は45.5%で、学生より7.2ポイント多い。

社会人の皆さんの現在のお部屋も、間取りタイプは学生同様「1K」が最も多く、全体の52.0%を占めました。一方、「ワンルーム」の割合は全体で15.5%、学生より13.3ポイント少なくなっており、特に社会人男性の「ワンルーム」割合は学生の半分に留まり、ニーズの違いがうかがえます。

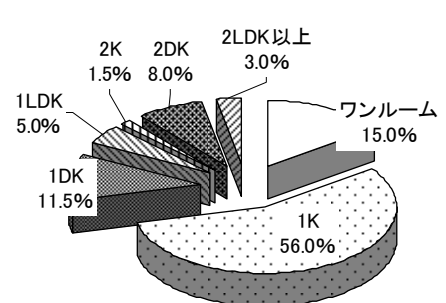
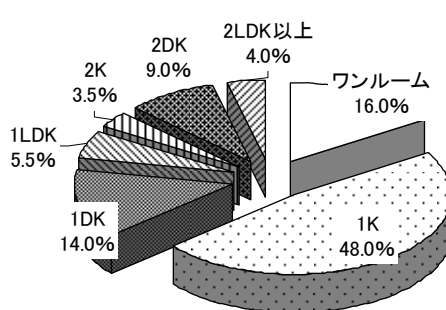
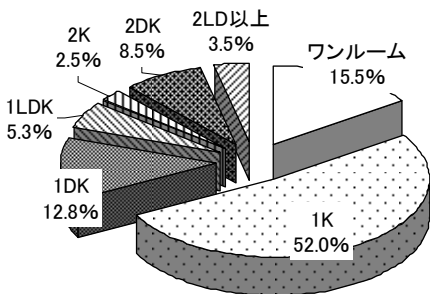
また、建物タイプでは「マンション」に住んでいる割合が45.5%と、学生より7.2ポイント多く、特に社会人男性は「マンション」の割合が学生に比べ10.5ポイント多い結果となりました。

【現在の間取りタイプ】

●全体 (N=400)

●男性 (N=200)

●女性 (N=200)

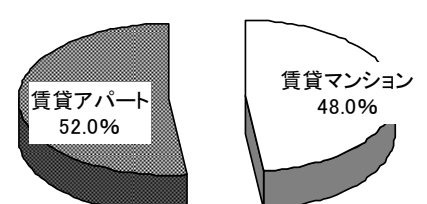
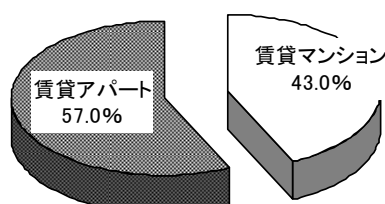
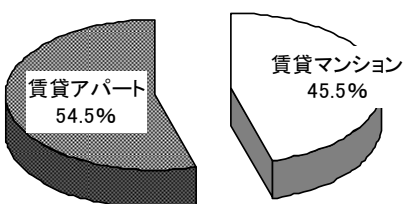


【現在の建物タイプ】

●全体 (N=400)

●男性 (N=200)

●女性 (N=200)



② - d 希望の間取りタイプは？築年数は何年まで？

社会人

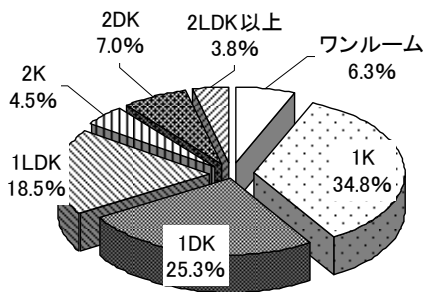
希望の間取りタイプもトップは「1K」、前回調査よりも 10.5 ポイントアップ。
 女性は「1K」が約 4 割を占め、現状に比べると男女とも「1DK」希望が顕著。
 また築年数では、女性は築浅物件にこだわる傾向が。

希望の間取りタイプもトップは「1K(34.8%)」で、前回調査よりも 10.5 ポイント増加しました。特に女性は「1K」希望が多く、38.5%を占めました。現状のお部屋と比べると男女とも「1DK」希望が顕著にあらわれています。

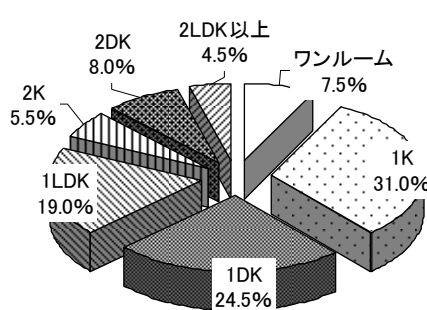
また築年数については、女性は「新築」、「5年以内」の合計が男性を 10.0 ポイントも上回り、築浅物件にこだわる傾向が見られました。

【希望の間取りタイプ】

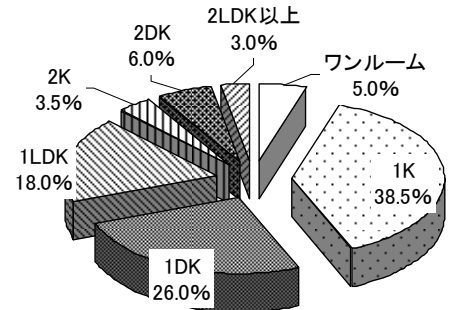
●全 体 (N=400)



●男 性 (N=200)

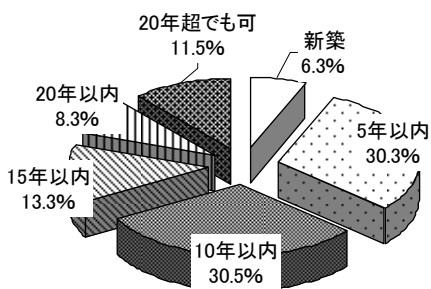


●女 性 (N=200)

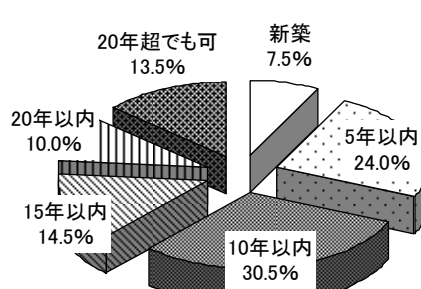


【希望の築年数】

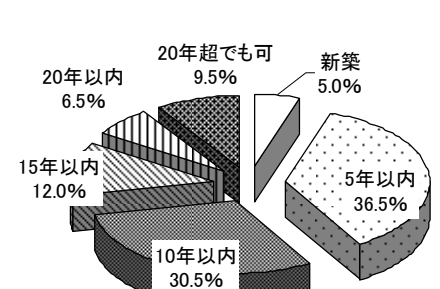
●全 体 (N=400)



●男 性 (N=200)



●女 性 (N=200)



1.お部屋について

③ - a 現在のお部屋にはどのくらい住んでいますか？

学生

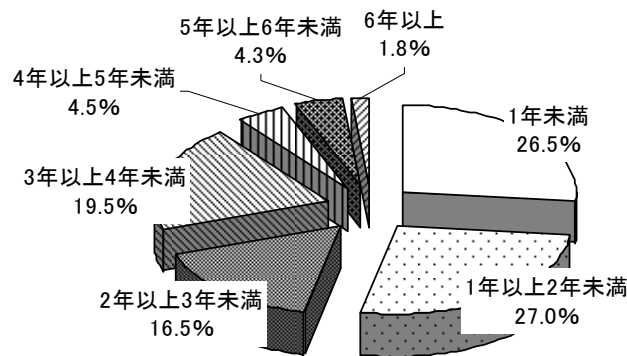
現在のお部屋に住みはじめてからの期間は、平均2.17年。契約期間を2年と考えた場合、更新をして住み続けている学生が多い。

現在のお部屋に住んでいる期間は、平均2.17年で、2年以上住み続けている学生が46.6%。契約期間を2年と考えた場合、契約更新をして住み続けている学生が多いことが分かります。

また男女別では、男子が平均2.26年で、女子の2.08年に比べ、若干長い傾向が見られました。

●全体

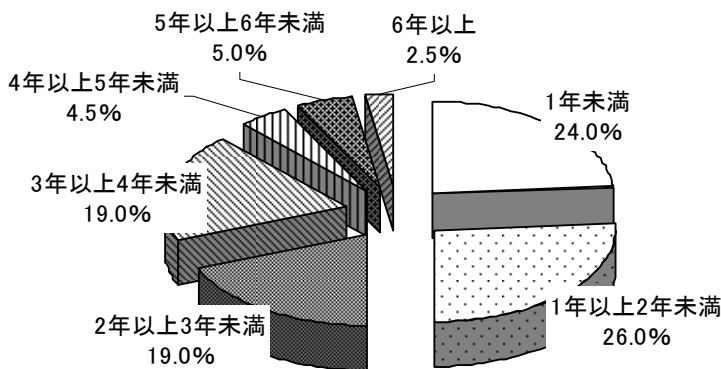
平均 2.17年



(N=400)

●男子

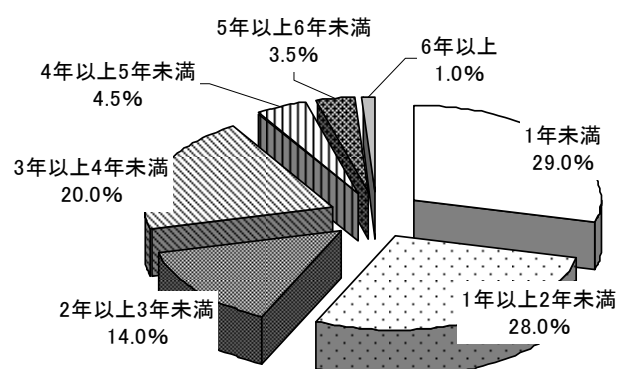
平均 2.26年



(N=200)

●女子

平均 2.08年



(N=200)

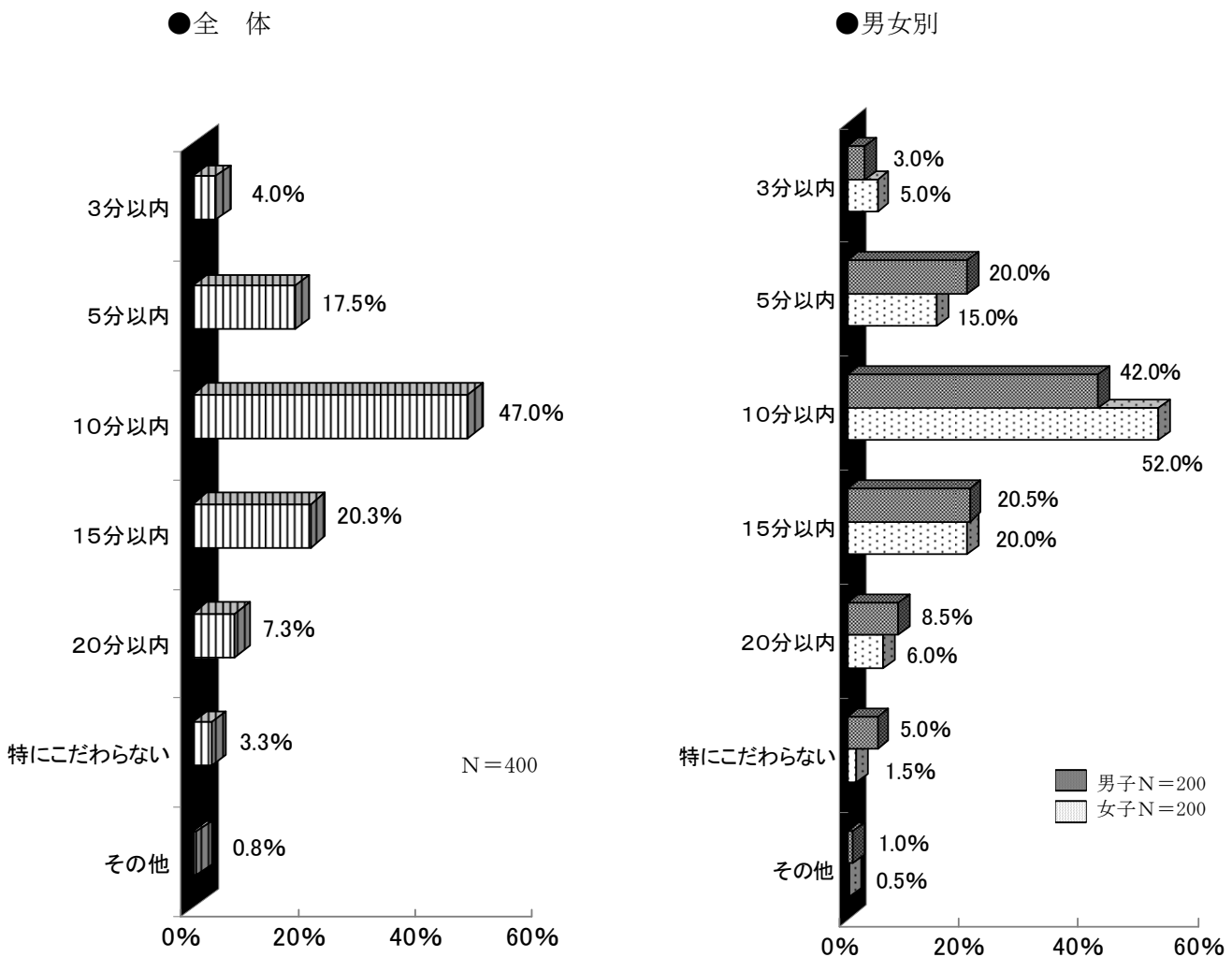
③ - b 今後お部屋を探すとしたら、最寄り駅から自宅までの徒歩で許せる所要時間は？

学生

最寄り駅から自宅までの徒歩で許せる所要時間は、「3分」「5分」「10分」以内のすべての回答を合算すると全体の68.5%。

学生さんが今後お部屋を探すとしたら、最寄り駅から自宅までの徒歩で許せる所要時間は、「10分以内」が47.0%、「3分以内」「5分以内」を合算すると全体の68.5%に。また、「15分以内」は20.3%となりました。

男女別では、各項目についてポイントに若干の違いがありますが、「駅近」は男女を問わず重要視されており、「最寄り駅から徒歩10分以内」が物件選びのポイントになっていることが分かります。



1.お部屋について

③ - c 現在のお部屋にはどのくらい住んでいますか？

社会人

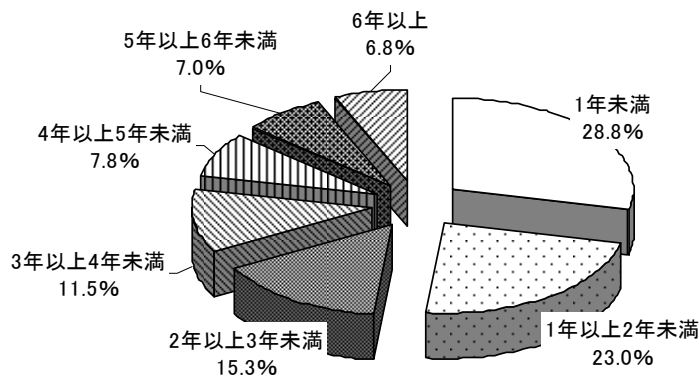
社会人が現在のお部屋に住みはじめてからの期間は、平均 2.44 年。
「2 年未満」が半数を超える。一方、4 年以上は 2 割超。

社会人の皆さんが現在のお部屋に住みはじめてからの期間は、平均 2.44 年で、学生の平均 2.17 年に比べ、0.27 年長い結果でした。また全体の 48.4% が 2 年以上同じお部屋に住み続けており、4 年以上の割合も 21.6% となっています。

一方男女別では、男性が平均 2.54 年に対し、女性は 2.34 年と学生同様、男性の居住期間が若干長い傾向が見られました。

● 全 体

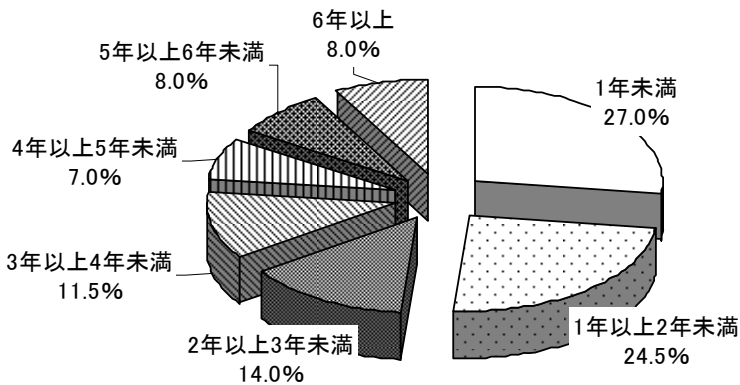
平均 2.44 年



(N=400)

● 男 性

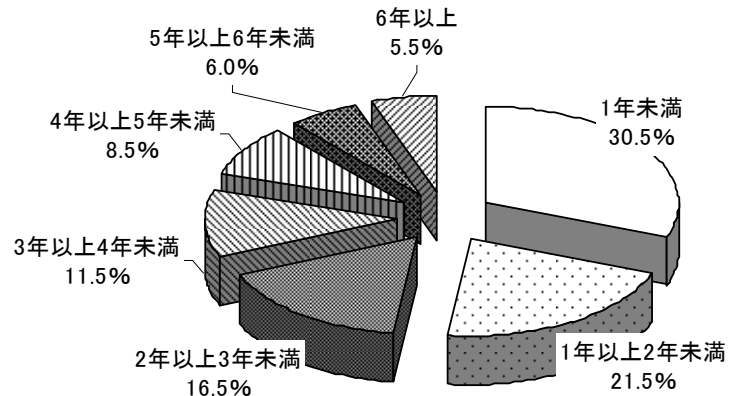
平均 2.54 年



(N=200)

● 女 性

平均 2.34 年



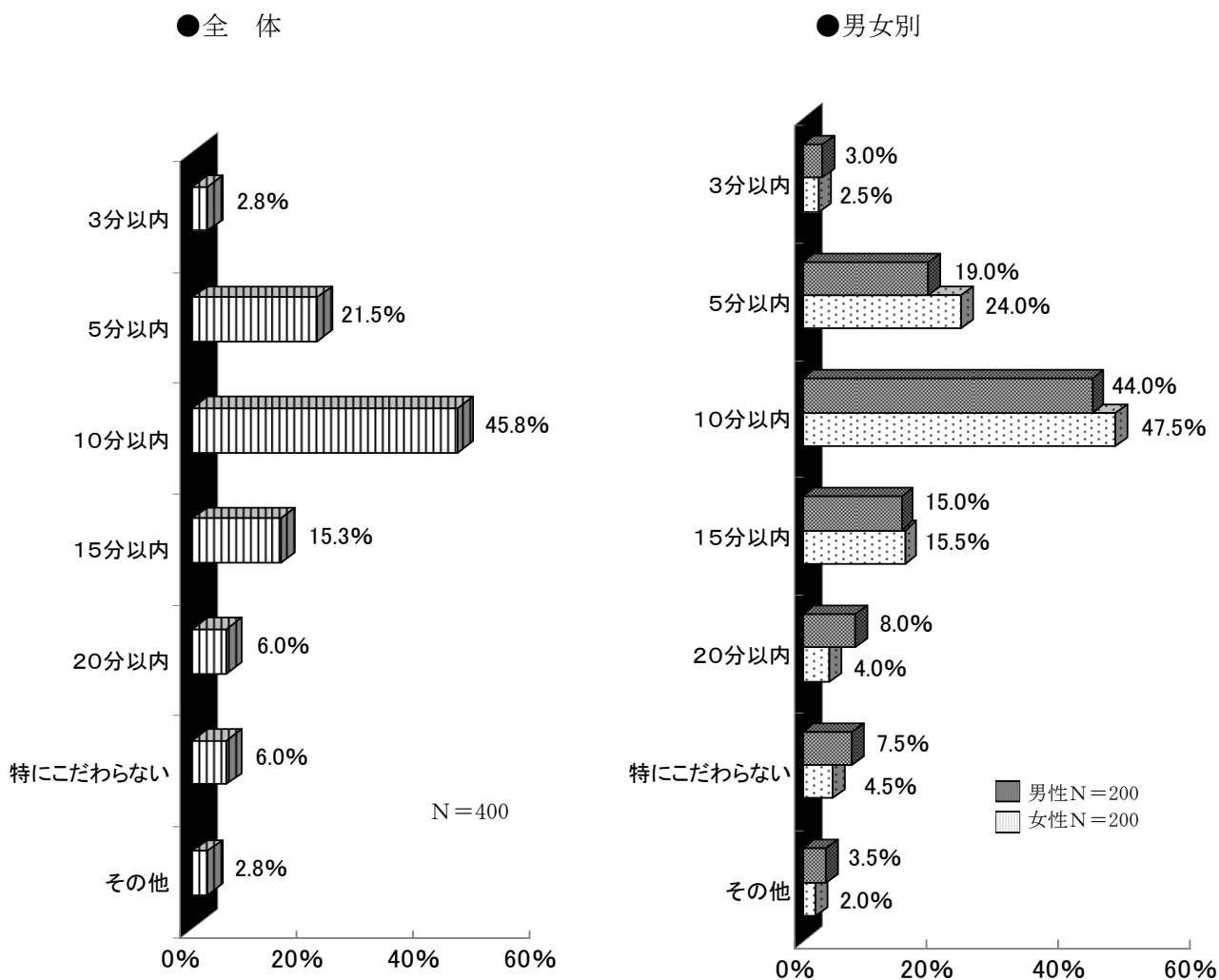
(N=200)

③ - d 今後お部屋を探すとしたら、最寄り駅から自宅までの徒歩で許せる所要時間は？

社会人

最寄り駅から自宅までの徒歩で許せる所要時間は「3分」「5分」「10分」以内が全体の7割超。

社会人の皆さんが今後お部屋を探すとしたら、最寄り駅から自宅までの徒歩で許せる所要時間は、「10分以内」が45.8%を占めました。次いで、「15分以内」が15.3%。学生に比べると「5分以内」の割合が若干高く、特に社会人女性は学生女子よりも9ポイント高くなっています。「15分以内」が学生より低いことを併せると、より駅近の物件へのニーズが高いことがうかがえます。



1.お部屋について

④ - a 現在のお部屋を探した際に重視したことは？(複数回答)

学生

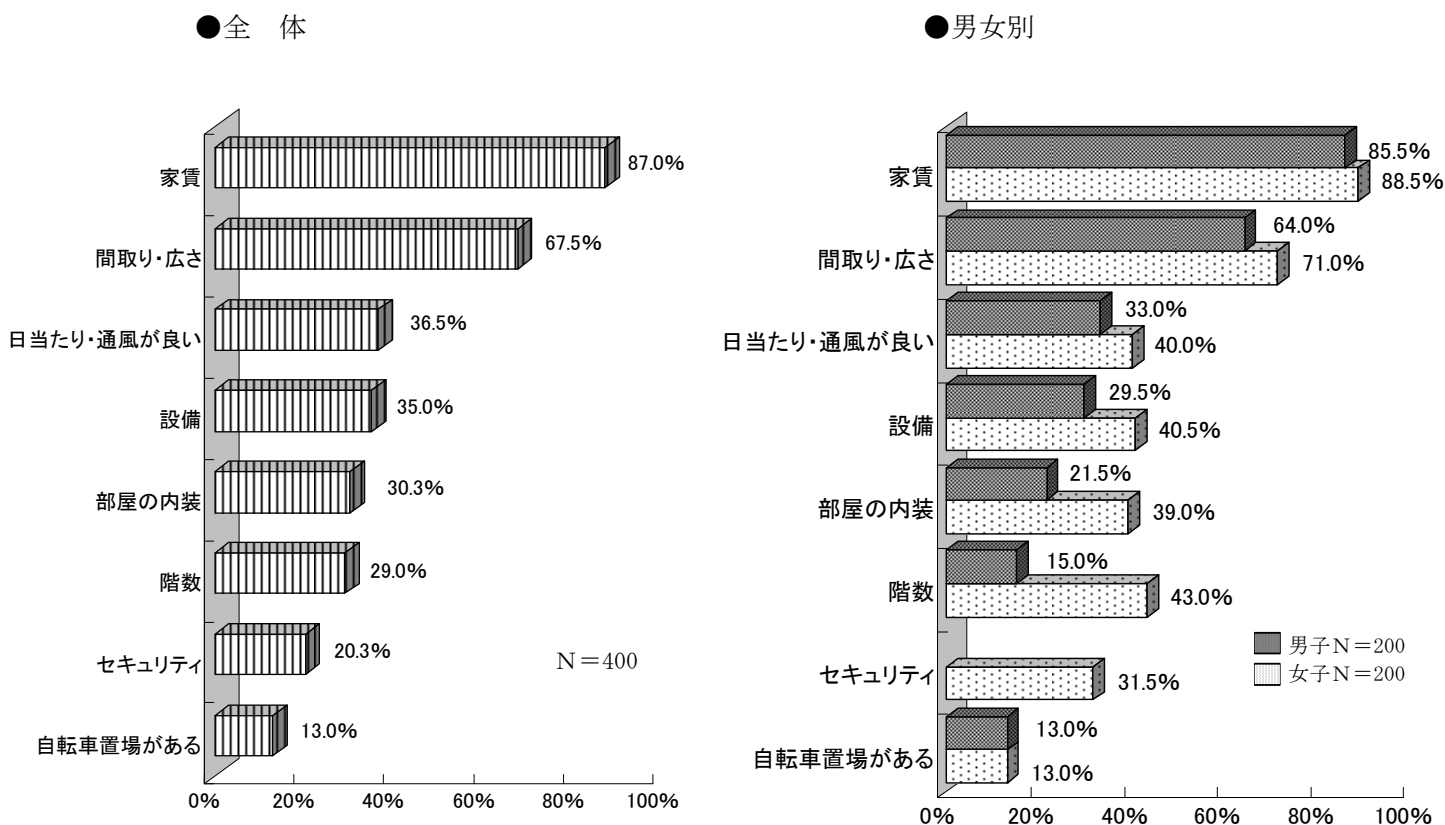
「家賃」重視が約9割。「間取り・広さ」の回答率も高い。
 ほぼすべての項目で女子の回答率が男子の回答率を上回り、女子はお部屋へのこだわりが強い。

学生さんが現在のお部屋を探した際に重視したことのトップは、やはり「家賃」で、約9割。また、「間取り・広さ」も約7割にのぼり、この2つの項目を特に重要視していることが分かります。

これを男女別に見ますと、女子は「自転車置場がある」の項目を除いて、他の項目すべてで回答率が男子を上回っており、お部屋へのこだわりが強い傾向がうかがえます。

しかし、前回調査と比べると、男女ともすべての項目においてポイントが減少しており、特に「設備」は23.3ポイント減少。お部屋探しの条件を以前より絞る人が多くなっているようです。

※回答率が10%以上の項目



④ - b 今後お部屋を探すとしたら重視することは？(複数回答)

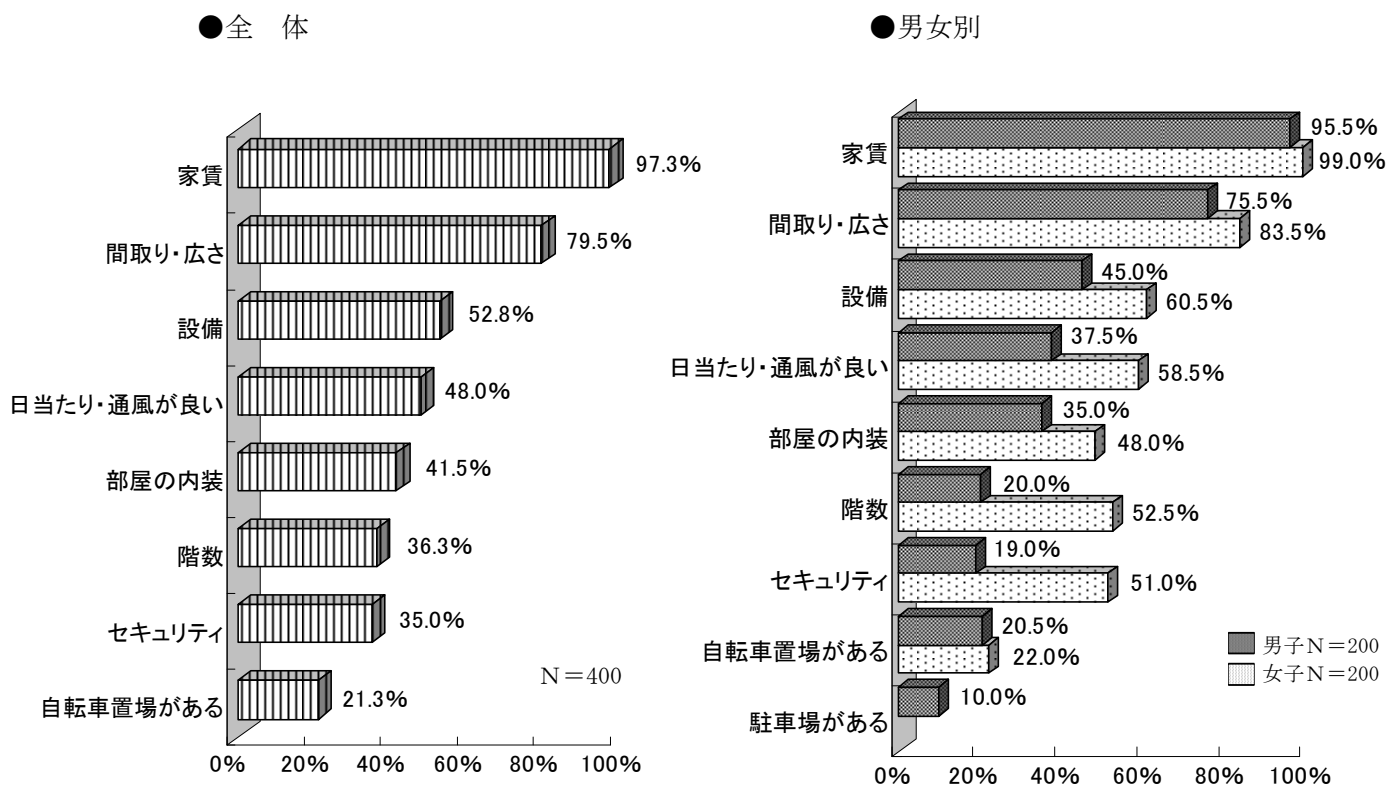
学生

今後のお部屋探しでは「設備」の重視度が、男子 15.5 ポイント、女子 20.0 ポイントと大幅に増加。
女子は「セキュリティ」も 19.5 ポイント増。

今後お部屋探しをする際に重視することを聞いたところ、現在のお部屋を探した時より重視度が大幅に上昇した項目が目立ちました。男女とも大幅に増加したのは、「設備」で、男子が現在のお部屋を探した時より 15.5 ポイント増の 45.0%、女子は同 20.0 ポイント増の 60.5%に。女子の「セキュリティ」の重視度アップも顕著で、19.5 ポイント増の 51.0%と半数を超え、安心できるお部屋を求めている様子がうかがえます。

ただし、ここでも前回調査と比べると回答率 10%以上の項目が 4 項目少なくなっており、重視する条件を絞って現実的なお部屋探しをする傾向にあるようです。

※回答率が 10%以上の項目



1.お部屋について

④ - c 現在のお部屋を探した際に重視したことは？(複数回答)

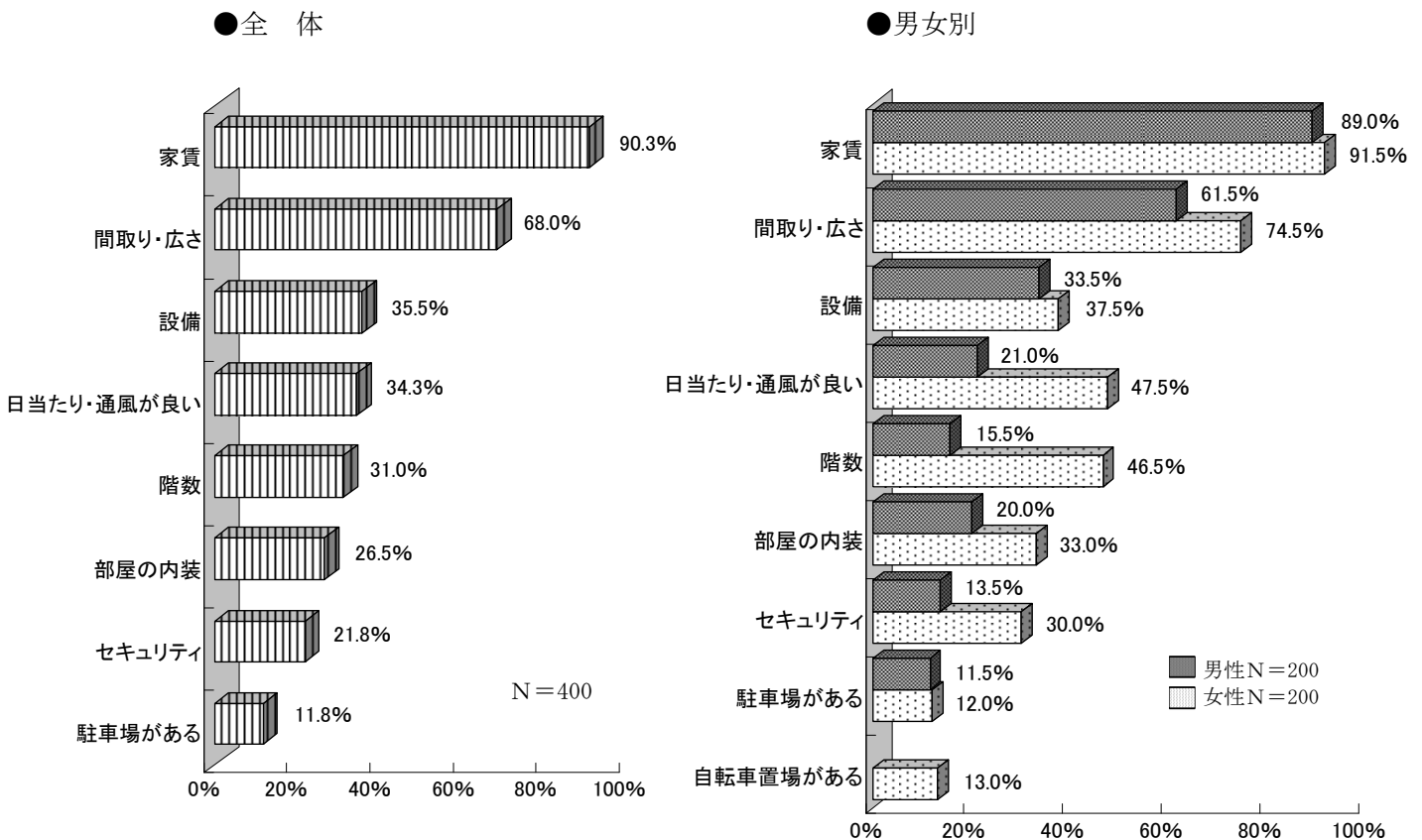
社会人

重視した項目自体は学生と大きな違いはなし。
 「部屋の内装」については、女性が男性を13.0ポイントも上回る。
 前回調査比では、「設備」が大幅に下落。

社会人の皆さんが現在のお部屋探しで重視したことについては、学生とは多少順位が異なるものの、回答率に大きな差は見られませんでした。また、男女別についても学生同様、全般的に男性の回答率より女性の回答率の方が高く、女性の方がお部屋に強いこだわりを持っている様子がうかがえます。特に、「日当たり・通風が良い」、「階数」、「セキュリティ」については、女性が男性を大きく上回る結果となりました。

前回調査比では、「設備」が男性は21.0ポイント、女性は16.5ポイントと大幅に下落しています。

※回答率が10%以上の項目



④ - d 今後お部屋を探すとしたら重視することは？(複数回答)

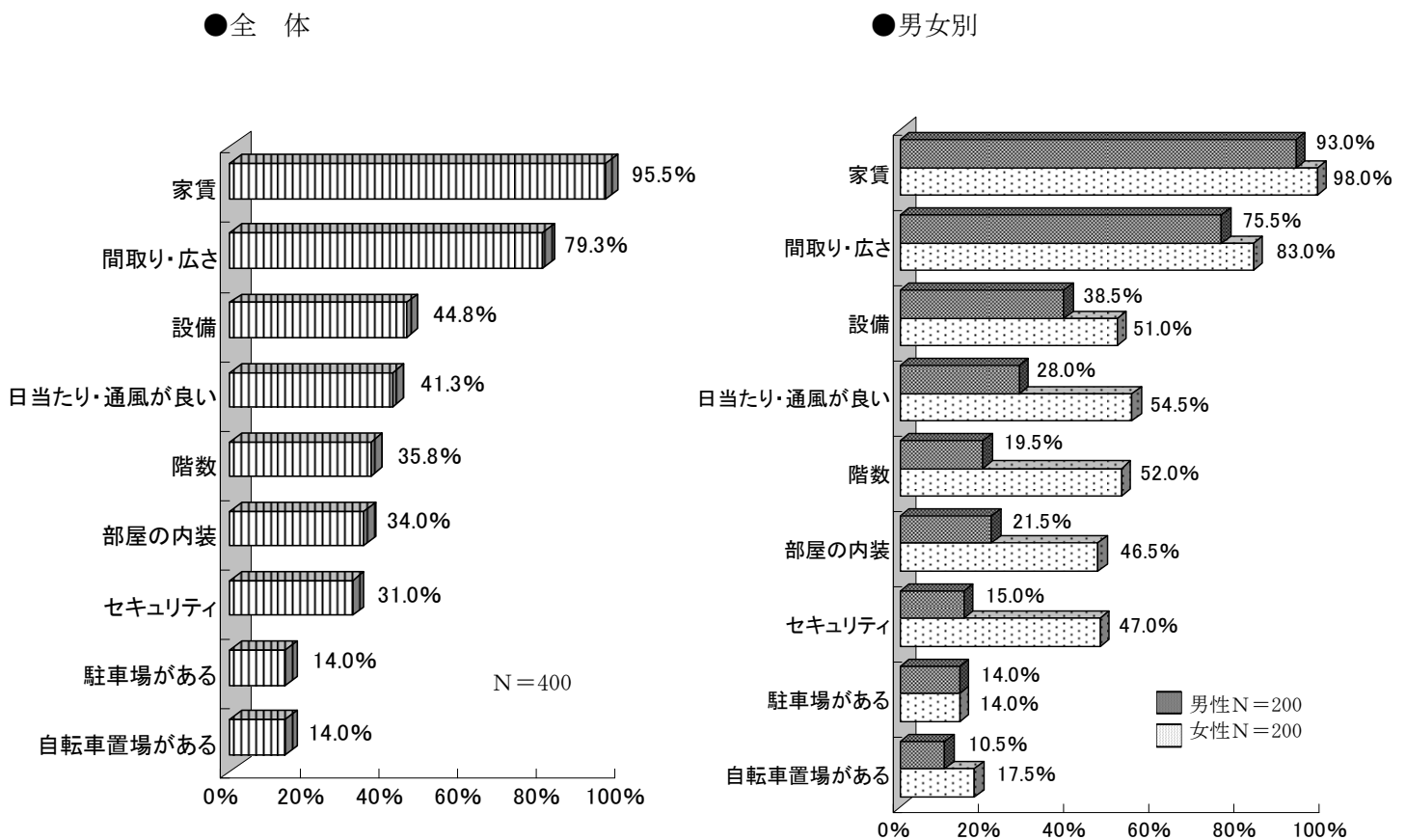
社会人

今後のお部屋探しでは、「間取り・広さ」「セキュリティ」の重視度が大幅に上昇。
 「間取り・広さ」について、男性は 14.0 ポイント、女性は 8.5 ポイントの増加。
 「セキュリティ」は女性が 17.0 ポイント増。

今後お部屋探しをする際に重視することを聞いたところ、現在のお部屋を探した時より重視度が大幅に上昇した項目が目立ちました。男女とも大きく増加したのは、「間取り・広さ」で、男性が現状より 14.0 ポイント増の 75.5%、女性は同 8.5 ポイント増の 83.0%に。また、女性は「セキュリティ」の重視度アップも目立ち、17.0 ポイント増の 47.0%。学生女子と同様に、今後は安心を重視したいと思っている姿がうかがえ、さらに内装や設備についてもポイントが大幅にアップしています。

しかし、前回調査に比べると、回答率 10%以上の項目は 3 つ少なくなっています。

※回答率が 10%以上の項目



1.お部屋について

⑤ - a 現在のお部屋を探した際に重視した「設備」は？（複数回答）

学生

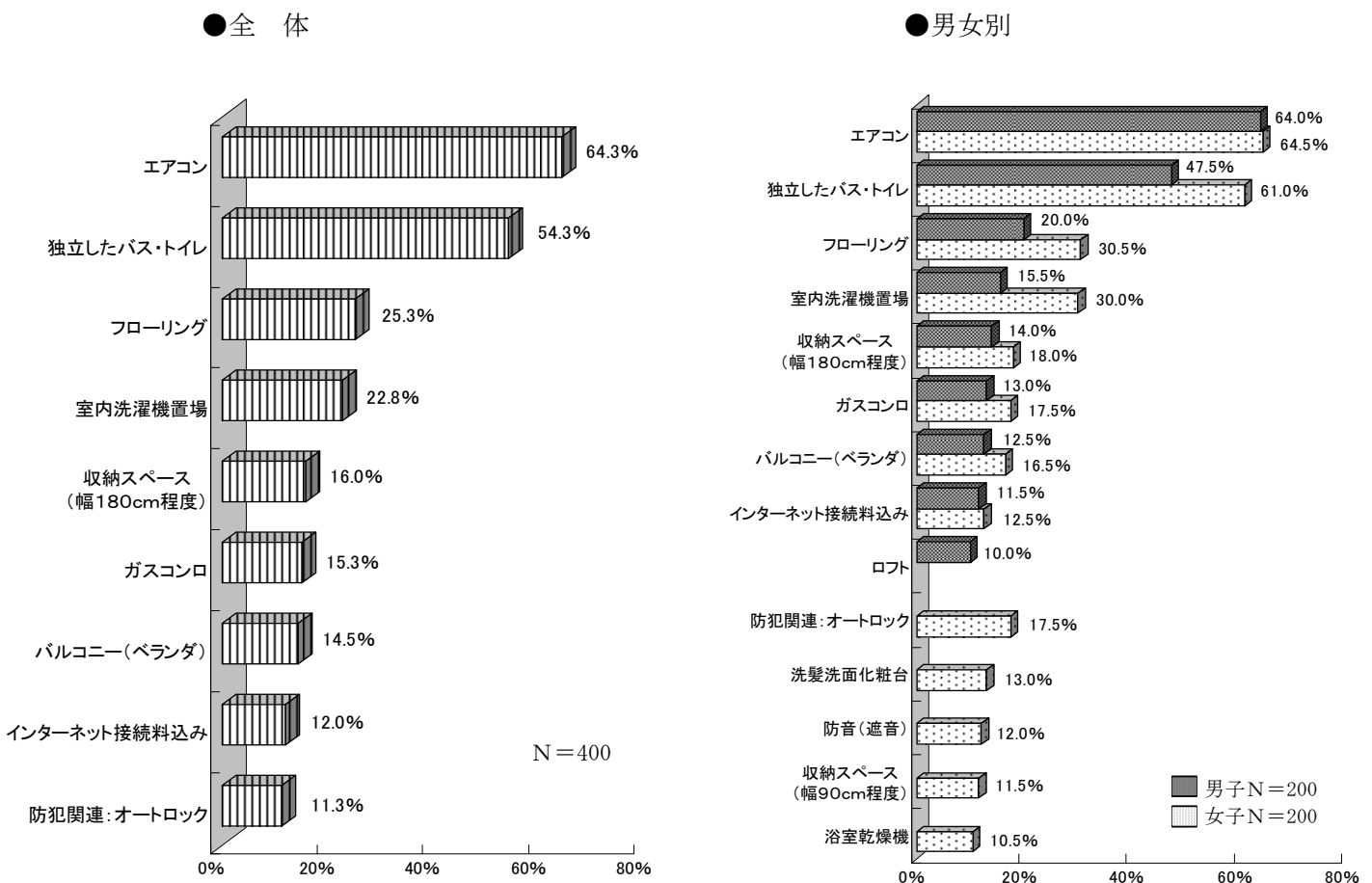
重視した設備トップ 2 項目は「エアコン」、「独立したバス・トイレ」。
半数超で 3 位以下を大きく離す。

男女別では、ほとんどの設備で女子の回答率が高く、また回答率 10%以上の設備は、男子 9 項目、女子が 13 項目となり重要性の意識に違いが。

現在のお部屋を探した際に重視した設備のトップ 2 項目は、「エアコン(64.3%)」と「独立したバス・トイレ(54.3%)」で半数超。次いで「フローリング(25.3%)」と「室内洗濯機置場(22.8%)」が、2 割以上の回答でした。

また、回答率 10%以上の設備が、男子が 9 であるのに対し、女子は 13 となっており、男子と女子の設備に対する意識の違いが分かります。

※回答率が 10%以上の項目



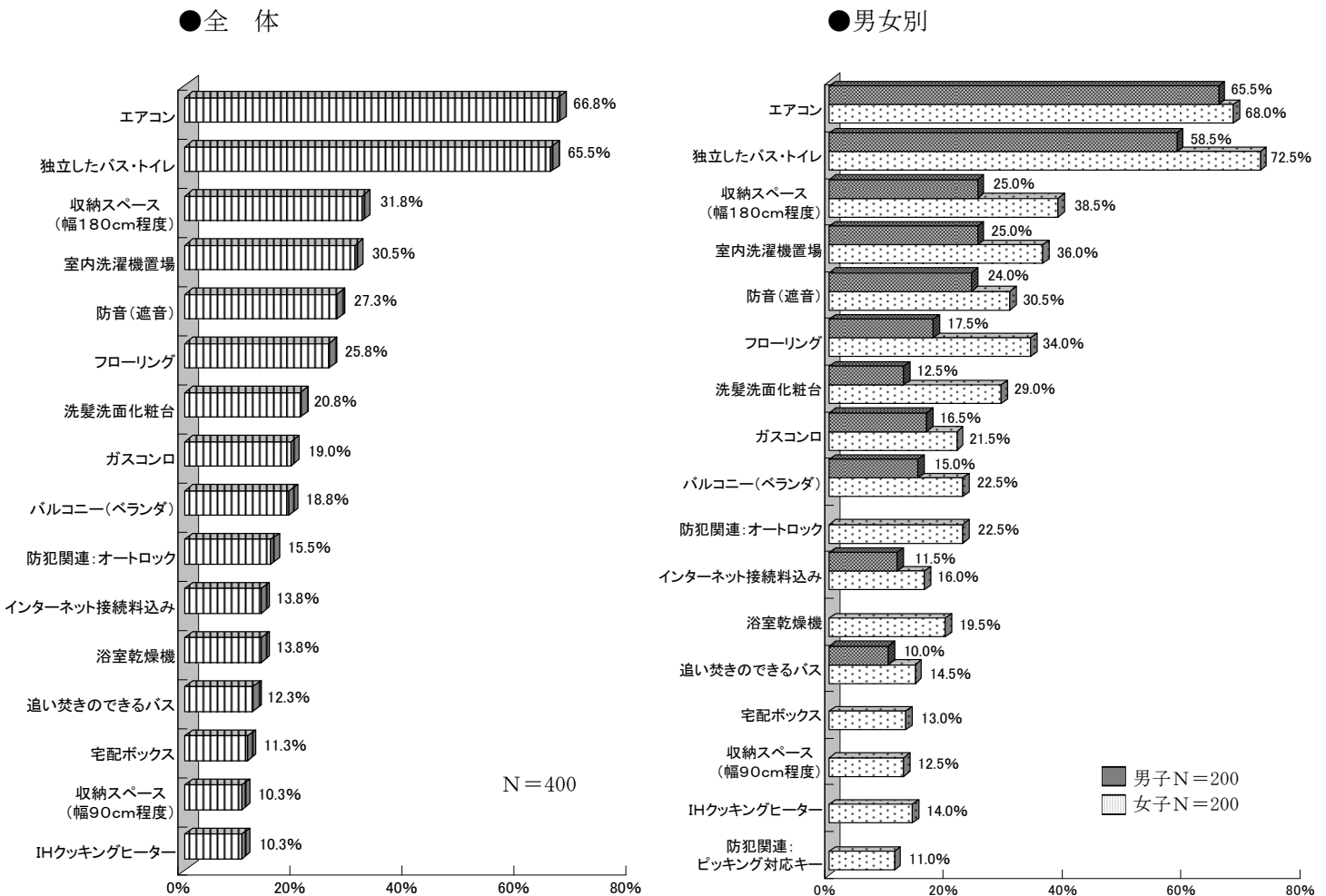
⑤ - b 今後お部屋を探すとしたら重視する「設備」は？（複数回答）

学生

住んでみて分かる本当に必要な設備！ 現在のお部屋を探した際には圏外だった「防音(遮音)」が5位に躍進。
また「大型収納」が全体で15.8ポイント、女子は20.5ポイント上昇。

今後重視する設備については、回答率10%以上の設備が現在のお部屋を探した時より7項目も増加。さらに、現在のお部屋探して10%未満で圏外だった「防音(遮音)」が5位に躍進し、また、「収納スペース(幅180cm程度)」が15.8ポイントも増加しています。特に女子の回答では、現在のお部屋を探した時よりも「収納スペース(幅180cm程度)」が20.5ポイント、「洗髪洗面化粧台」も16.0ポイントと大幅に上昇し、一人暮らしをしてみても本当に必要な設備が浮び上がった格好となりました。

※回答率が10%以上の項目



1.お部屋について

⑤ - c 現在のお部屋を探した際に重視した「設備」は？（複数回答）

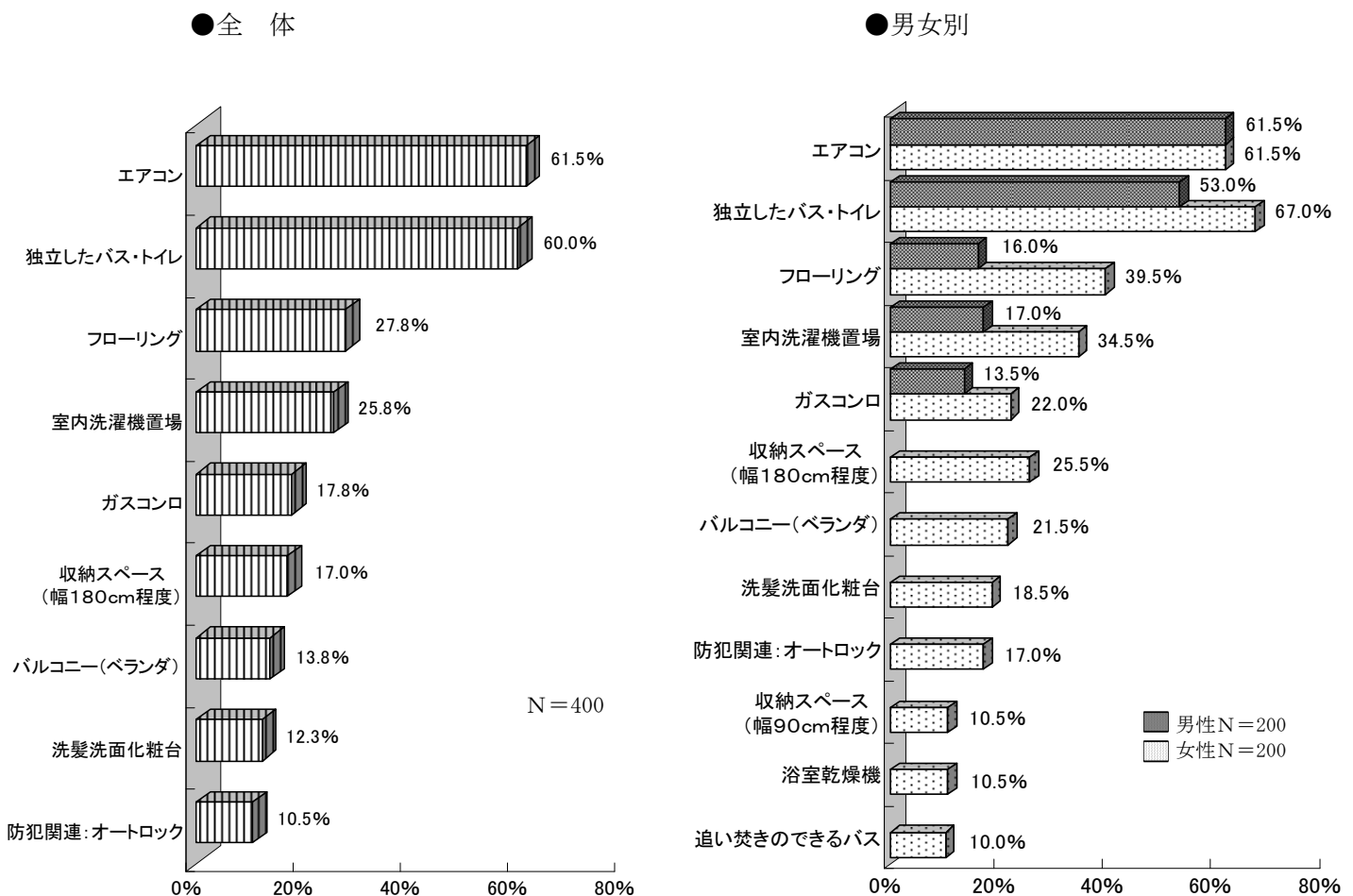
社会人

社会人も重視した設備トップ 2 項目は学生同様「エアコン」、
「独立したバス・トイレ」。
女性は男性に比べ、「フローリング」が 23.5 ポイント高い。

社会人の皆さんが現在のお部屋を探した際に重視した設備のトップは「エアコン(61.5%)」で、続いて「独立したバス・トイレ(60.0%)」、「フローリング(27.8%)」、「室内洗濯機置場(25.8%)」となり、順位は多少異なるものの、7 位までは学生と同じ項目があがっています。

なお男女別では、ほとんどの設備で女性の回答率が高い一方で、男性の回答率が10%を超える項目は5つしかなく、男性は女性に比べ、現在住んでいるお部屋を探した際、設備にはあまりこだわりがなかった様子うかがえます。また、女性が男性に比べ「フローリング」をより重視している点も顕著にあらわれています。

※回答率が10%以上の項目



⑤ - d 今後お部屋を探すとしたら重視する「設備」は？（複数回答）

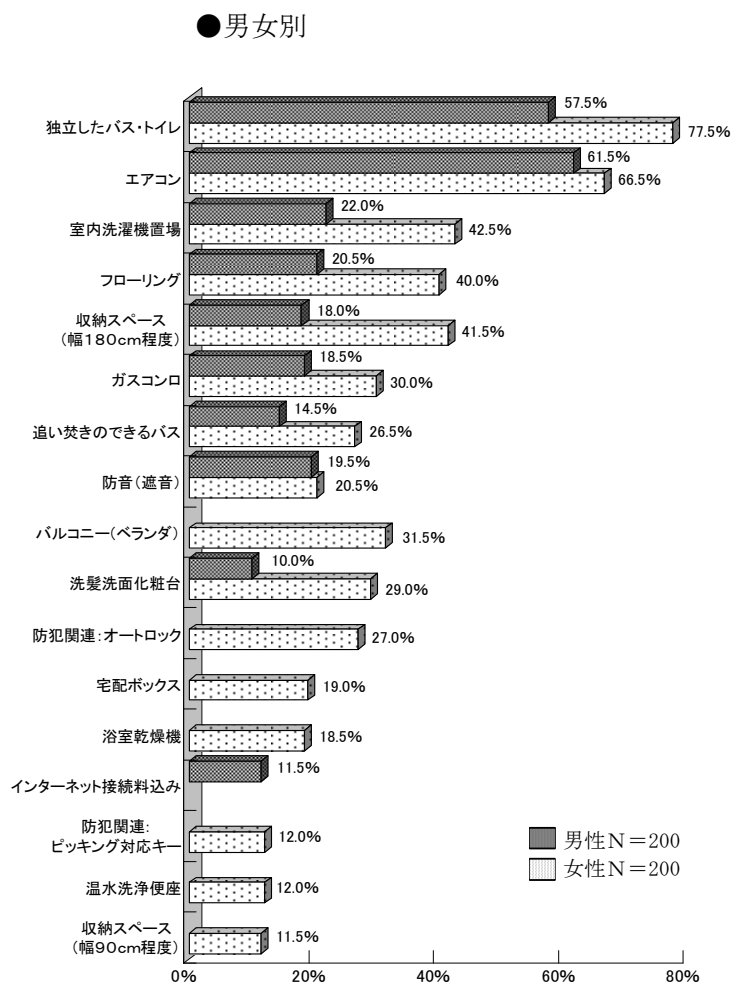
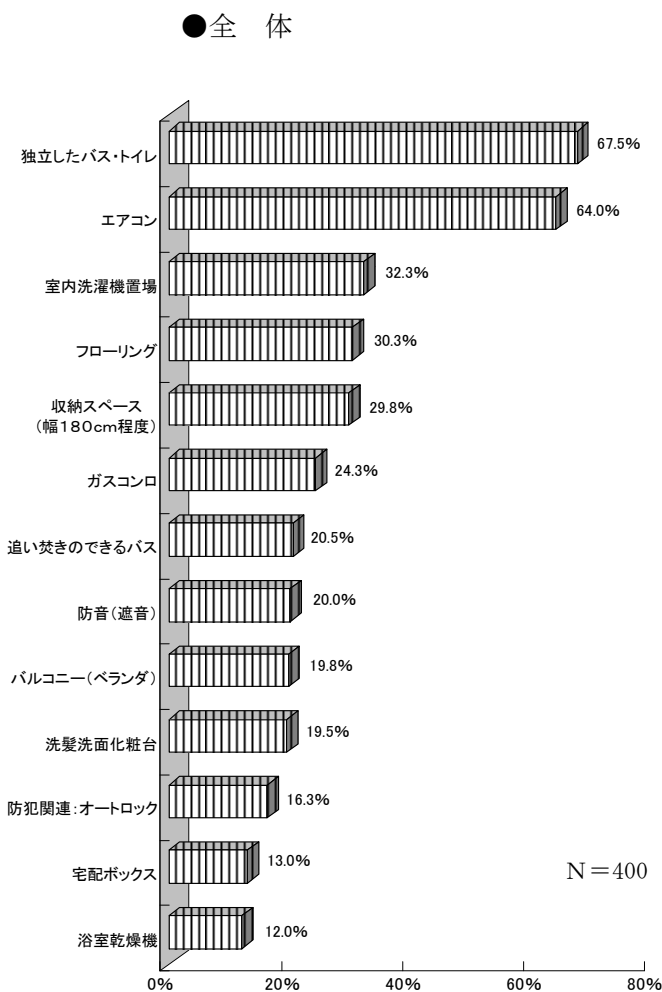
社会人

「独立したバス・トイレ」が増加し「エアコン」を抜いて1位に。
 また「大型収納」との回答が12.8ポイント増と大幅にアップし、「追い焚きのできるバス」、「防音（遮音）」なども増加。
 女性は全般的に回答が伸び、男性の回答率10%超の項目も5項目から10項目に増加。

今後お部屋を探す際に重視する設備について全体では、「独立したバス・トイレ」との回答が現在のお部屋を探した時に比べさらに増加し、「エアコン」を抜き1位に。また、「収納スペース(幅180cm程度)」との回答が12.8ポイント増と大幅にアップしています。

女性の回答も全般的に伸び、特に「追い焚きのできるバス」が16.5ポイント、「収納スペース(幅180cm程度)」が16.0ポイント上昇。他にも多くの項目で10ポイント前後の増加があり、女性の設備へのこだわりの強さがうかがえる結果となりました。

※回答率が10%以上の項目



1.お部屋について

⑥ - a 現在のお部屋を探した際に重視した「環境(立地)」は？ (複数回答・トップ10)

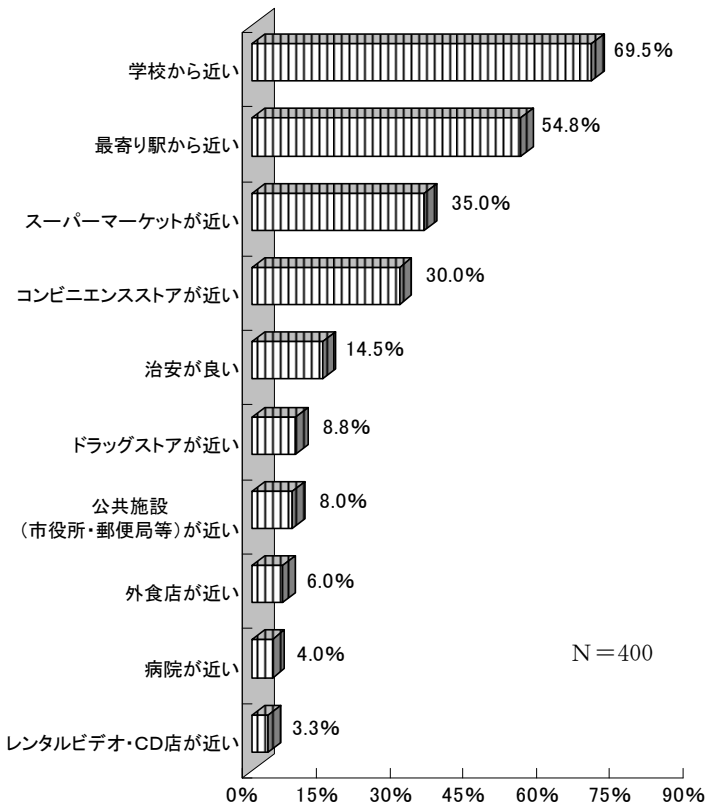
学生

学生の約7割が「学校から近い」ことを重視。
 2位は「最寄り駅から近い」、3位は「スーパーマーケットが近い」に。
 特に女子は男子よりも“学校からの近さ”を重視する傾向。

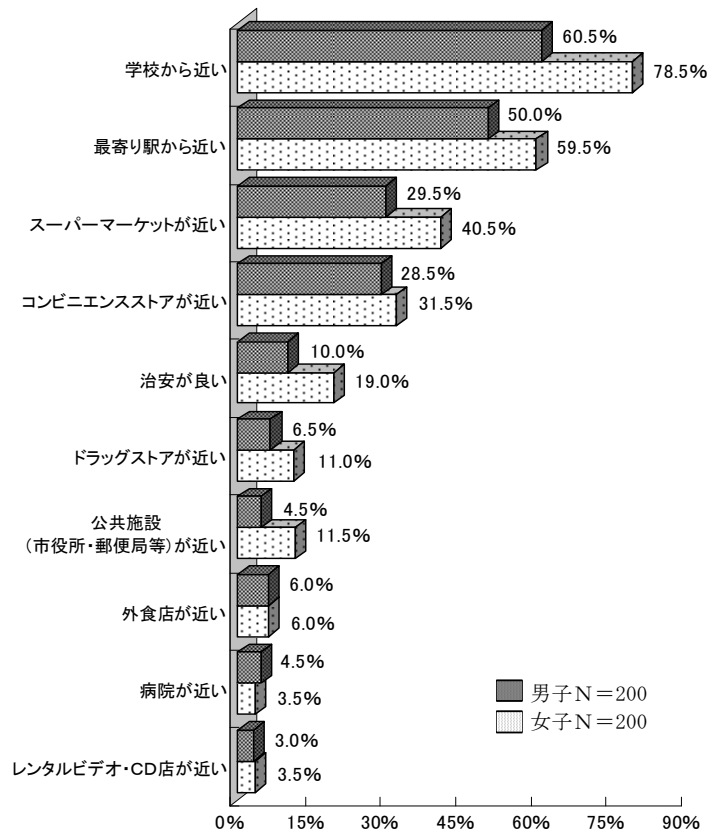
学生さんが現在のお部屋を探した際、環境(立地)面で重視したのは「学校から近い」と約7割が回答。また2位は「最寄り駅から近い(54.8%)」、3位は「スーパーマーケットが近い(35.0%)」となりました。

これを男女別に見ますと、女子は「学校から近い」の回答率が男子より18.0ポイント、「スーパーマーケットが近い」が11.0ポイント、さらに「最寄り駅から近い」が9.5ポイント、「治安が良い」も9.0ポイント上回り、女子の物件選定において立地や周辺環境も重要視されていることが分かります。

● 全体



● 男女別



⑥ - b 今後お部屋を探すとしたら重視する「環境(立地)」は？ (複数回答・トップ 10)

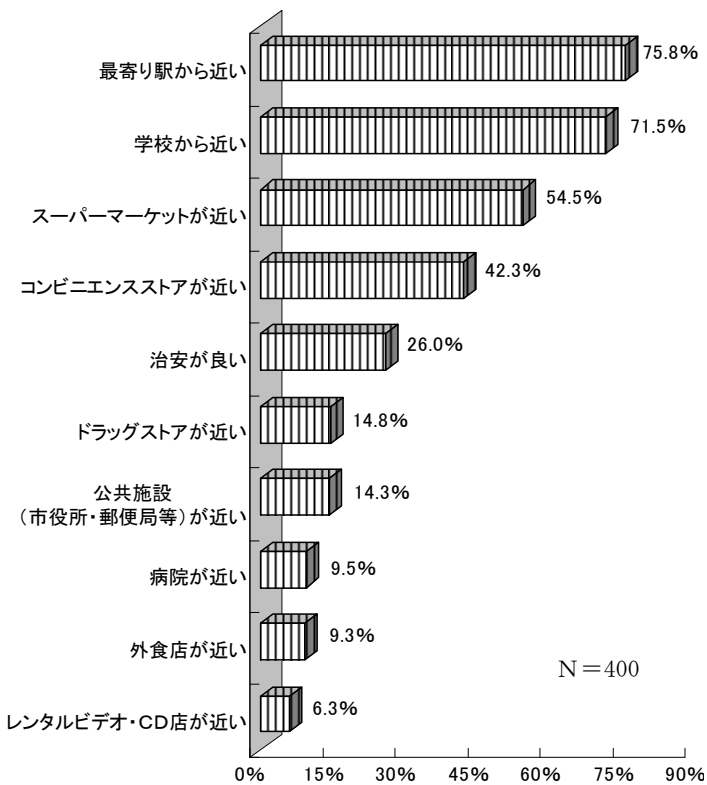
学生

男女ともに回答が大幅に増加したのは「最寄り駅から近い」、「スーパーマーケットが近い」。女子では「コンビニエンスストアが近い」「治安が良い」等も大幅にアップ。

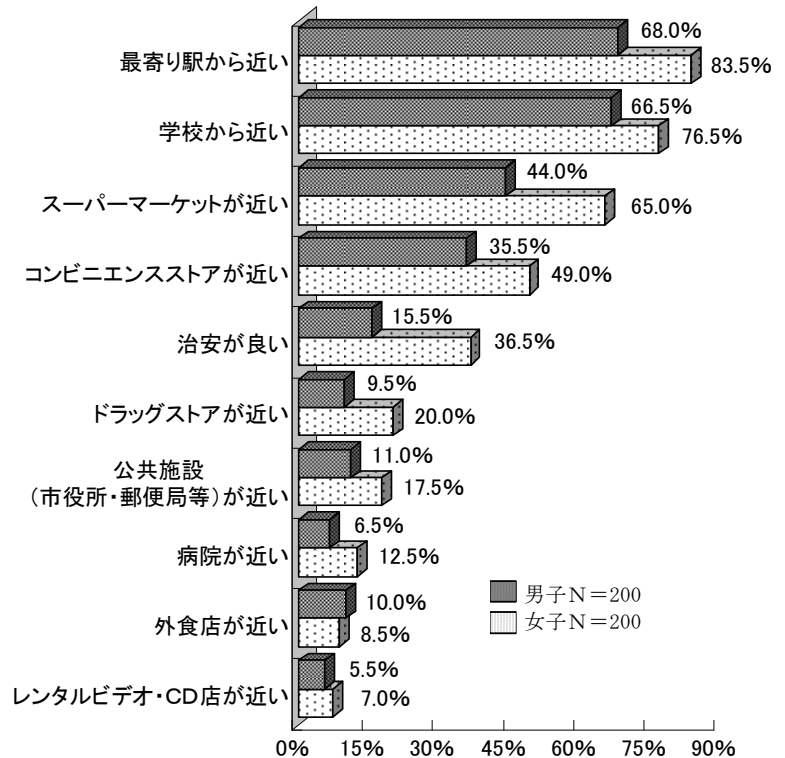
今後のお部屋探しで重視する点について、「最寄り駅から近い」が 21.0 ポイント増、「スーパーマーケットが近い」が 19.5 ポイント増と大幅アップ。このことから、現状の環境(立地)に不満を抱いている学生が少なくないようで、“次は駅やスーパーマーケットが近い部屋を探そう”と考えている様子が見えます。

また、男女別では、女子では「コンビニエンスストアが近い」、「治安が良い」も 17.5 ポイント上昇していることから、利便性と安全性をより重視したいと考えているようです。

● 全体



● 男女別



1.お部屋について

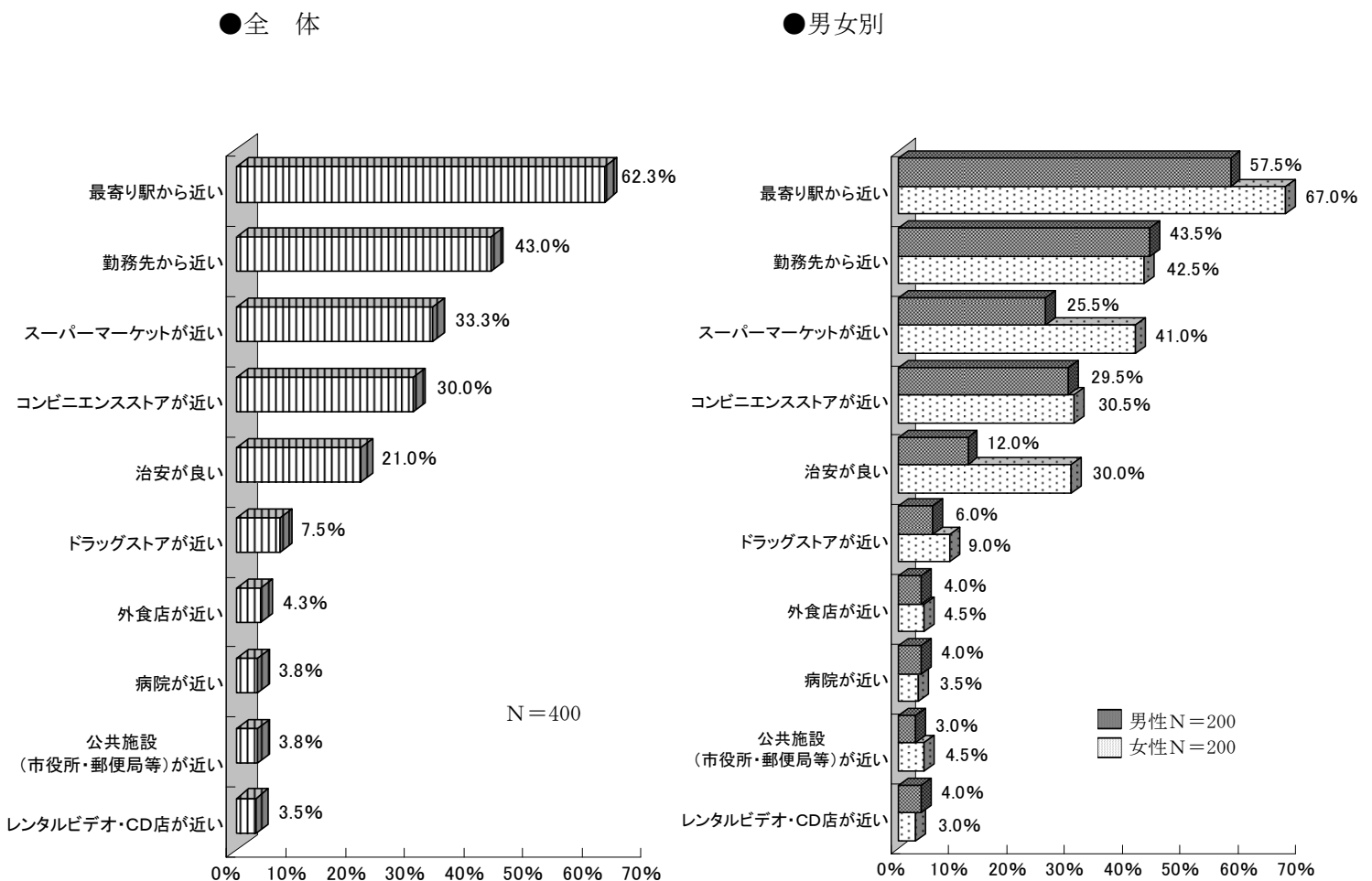
⑥ - c 現在のお部屋を探した際に重視した「環境(立地)」は？ (複数回答・トップ 10)

社会人

社会人が今のお部屋を探した際に重視したのは「最寄り駅から近い」こと。
女性では、「スーパーマーケットの近さ」と「治安の良さ」も重視。

社会人の皆さんが、環境(立地)面で重視したのは、「最寄り駅から近い」が断トツで、約6割が回答。また2位は「勤務先から近い(43.0%)」、3位は「スーパーマーケットが近い(33.3%)」となりました。

また、男女別に見ますと、女性で「スーパーマーケットが近い」と「治安が良い」の回答率が男性を15.0ポイント以上も上回りました。



⑥ - d 今後お部屋を探すとしたら重視する「環境(立地)」は？ (複数回答・トップ10)

社会人

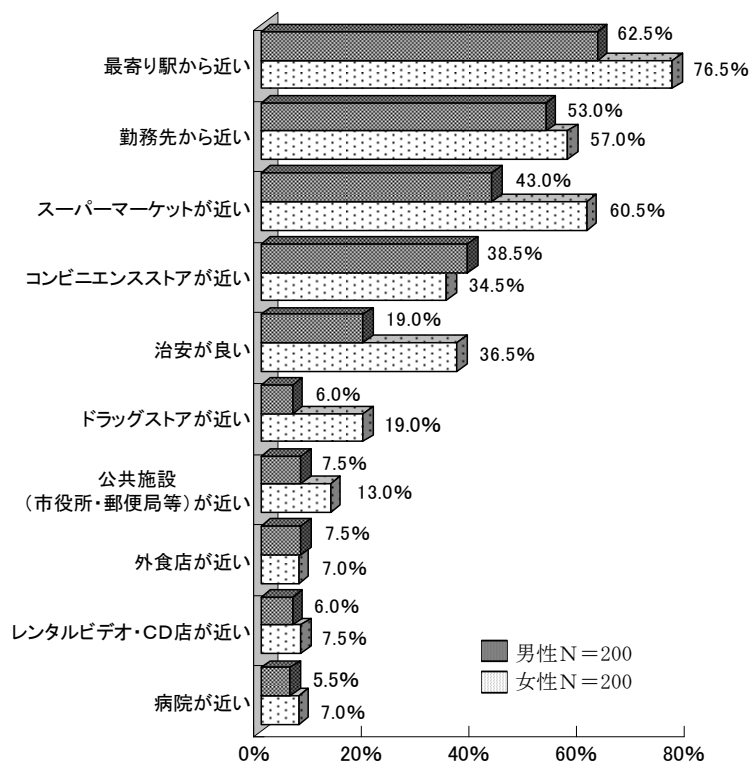
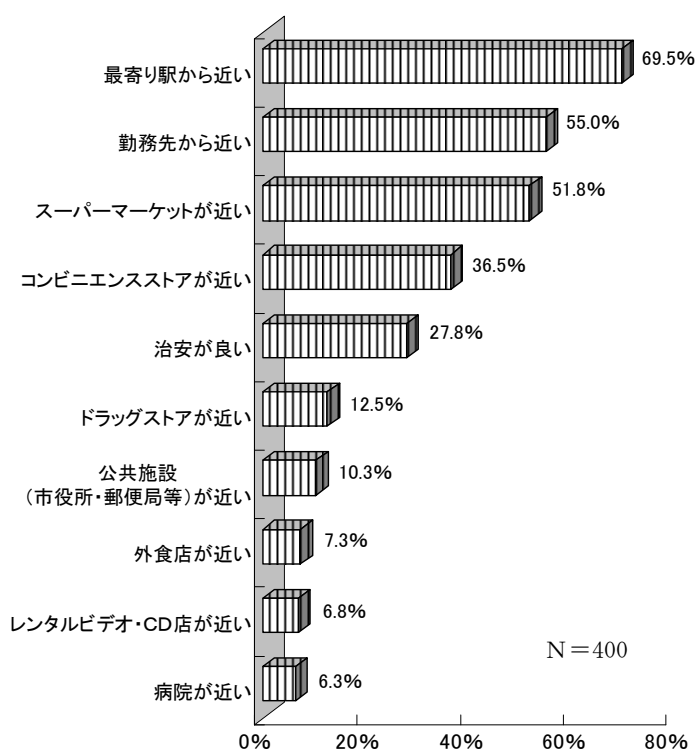
現在のお部屋を探した際に重視した点と比べ、「スーパーマーケットが近い」が18.5ポイントと大幅アップ。
「勤務先から近い」も12.0ポイント増加。

今後お部屋を探す際に重視する点のトップは、男女とも「最寄り駅から近い」となりました。

また、現在のお部屋を探した際の回答率と比べ、「スーパーマーケットが近い」が18.5ポイントもアップしています。さらに、「勤務先から近い」の伸び率も、男性が9.5ポイント、女性が14.5ポイント上昇していることから、社会人の皆さんに、“スーパーで買い物をして自炊をしたい”、“通勤時間を減らしたい”といった考えがあることがうかがえます。

● 全体

● 男女別



Ⅱ. 調査結果－2.お部屋探しについて

① - a 現在のお部屋は、どのような方法で探しましたか？(複数回答)

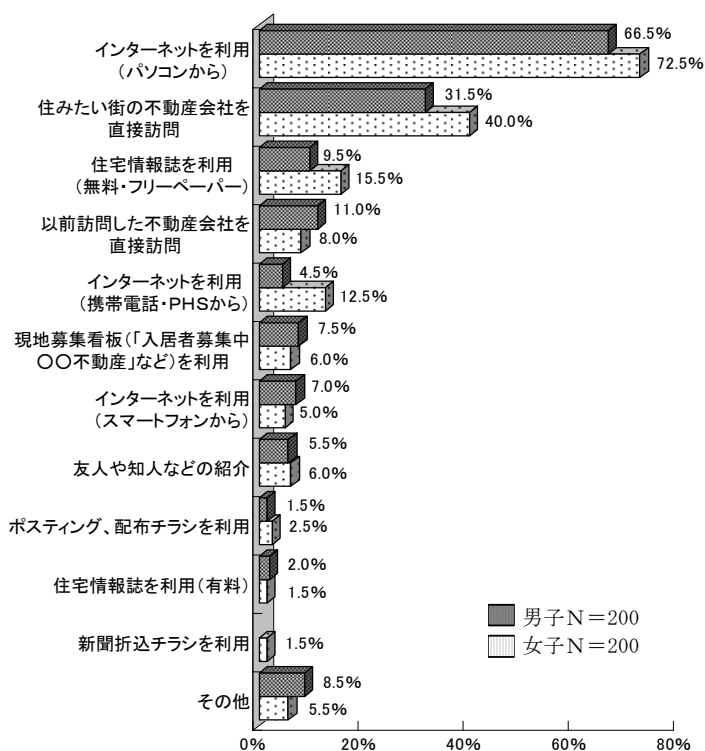
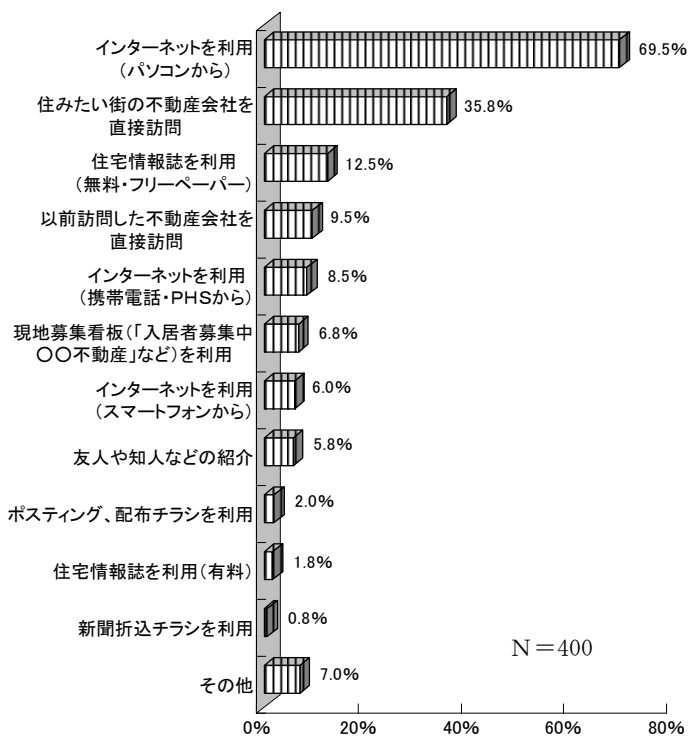
学生

学生の“お部屋探し”は「インターネットを利用(パソコンから)」が約7割。
次に「住みたい街の不動産会社を直接訪問」も3人に1人以上。

学生さんに現在のお部屋をどのように探したか聞いたところ、トップは「インターネットを利用(パソコンから)」で69.5%、2位は、「住みたい街の不動産会社を直接訪問」で35.8%となりました。また、女子は「住みたい街の不動産会社を直接訪問」、「インターネットを利用(携帯電話・PHSから)」の項目で、男子の回答率を大きく上回っています。

● 全体

● 男女別



① - b 今後お部屋を探す場合、どのような方法で行いますか？（複数回答）

学生

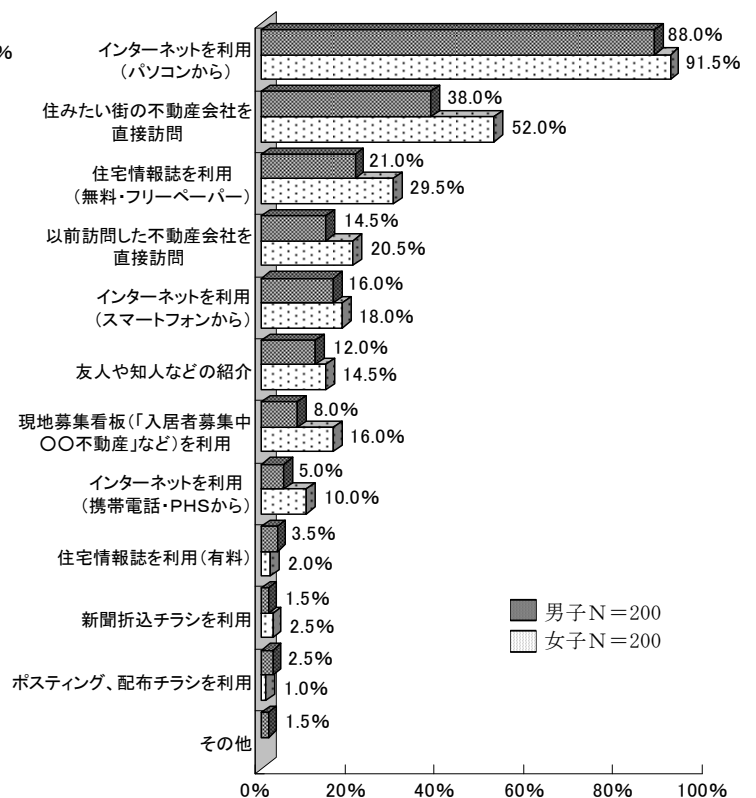
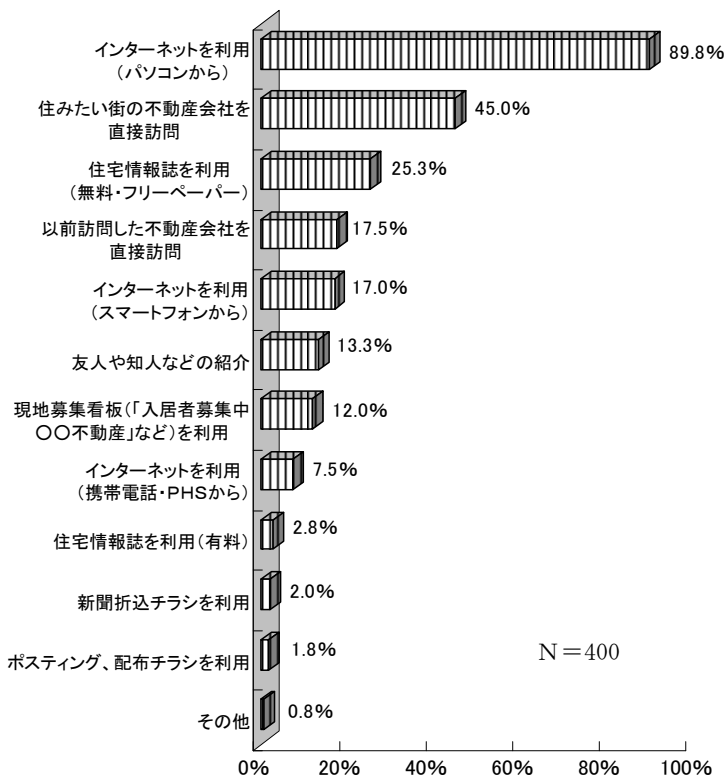
今後の“お部屋探し”も「インターネットを利用(パソコンから)」がトップで約9割。
 2位も同じく「住みたい街の不動産会社を直接訪問」。
 「インターネットを利用(スマートフォンから)」の回答が増加する一方で、
 「インターネットを利用(携帯電話・PHSから)」が減少。

学生さんがこれからお部屋探しをする場合の方法も、トップは「インターネットを利用(パソコンから)」で89.8%。次いで「住みたい街の不動産会社を直接訪問」で45.0%となりました。

また、現在のお部屋を探した時よりも大きく変動したのが、「インターネットを利用(スマートフォンから)」で11.0ポイント増加しており、携帯端末の市場動向が影響しています。

● 全体

● 男女別



2.お部屋探しについて

① - c 現在のお部屋は、どのような方法で探しましたか？（複数回答）

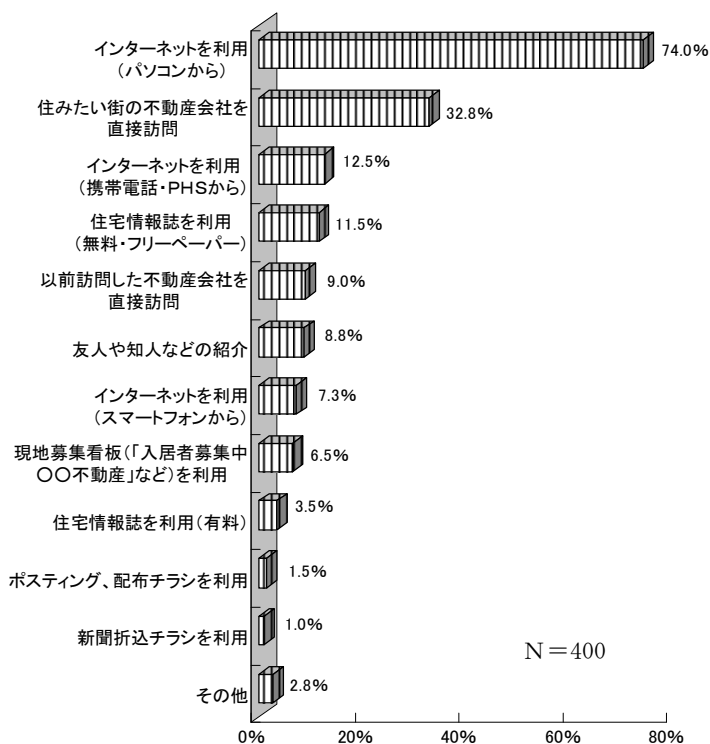
社会人

社会人の“お部屋探し”のトップも「インターネットを利用(パソコンから)」で7割超。次に「住みたい街の不動産会社を直接訪問」。不動産会社を直接訪問する人の割合は女性の方が高い。

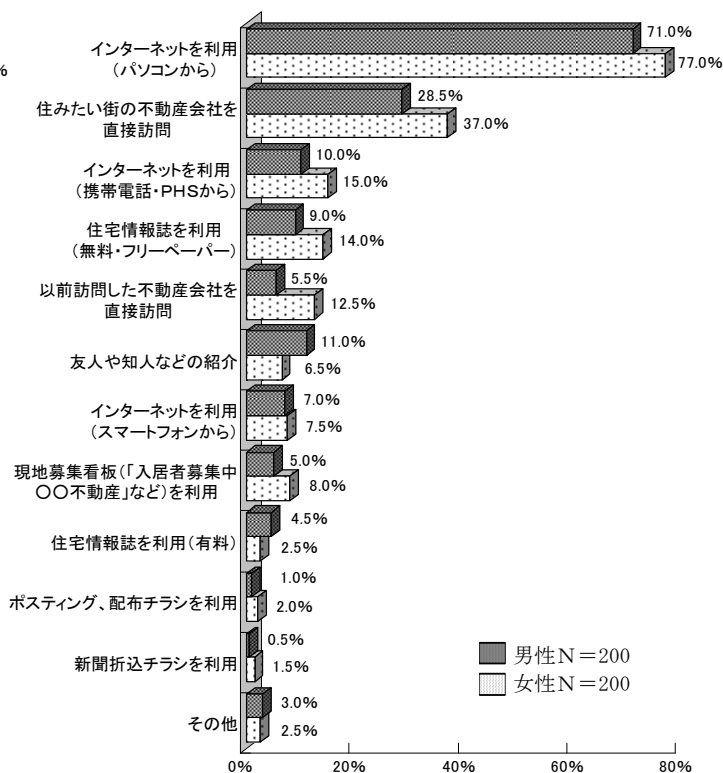
社会人の皆さんに現在のお部屋をどのように探したのか聞いたところ、トップは「インターネットを利用(パソコンから)」で74.0%、次いで「住みたい街の不動産会社を直接訪問」が32.8%でした。

男女別では、「住みたい街の不動産会社を直接訪問」、「以前訪問した不動産会社を直接訪問」の項目で女性の回答率が男性の回答率を大きく上回っており、不動産会社を直接訪問してお部屋探しを行う人の割合は女性の方が高くなっています。

● 全体



● 男女別



① - d 今後お部屋を探す場合、どのような方法で行いますか？（複数回答）

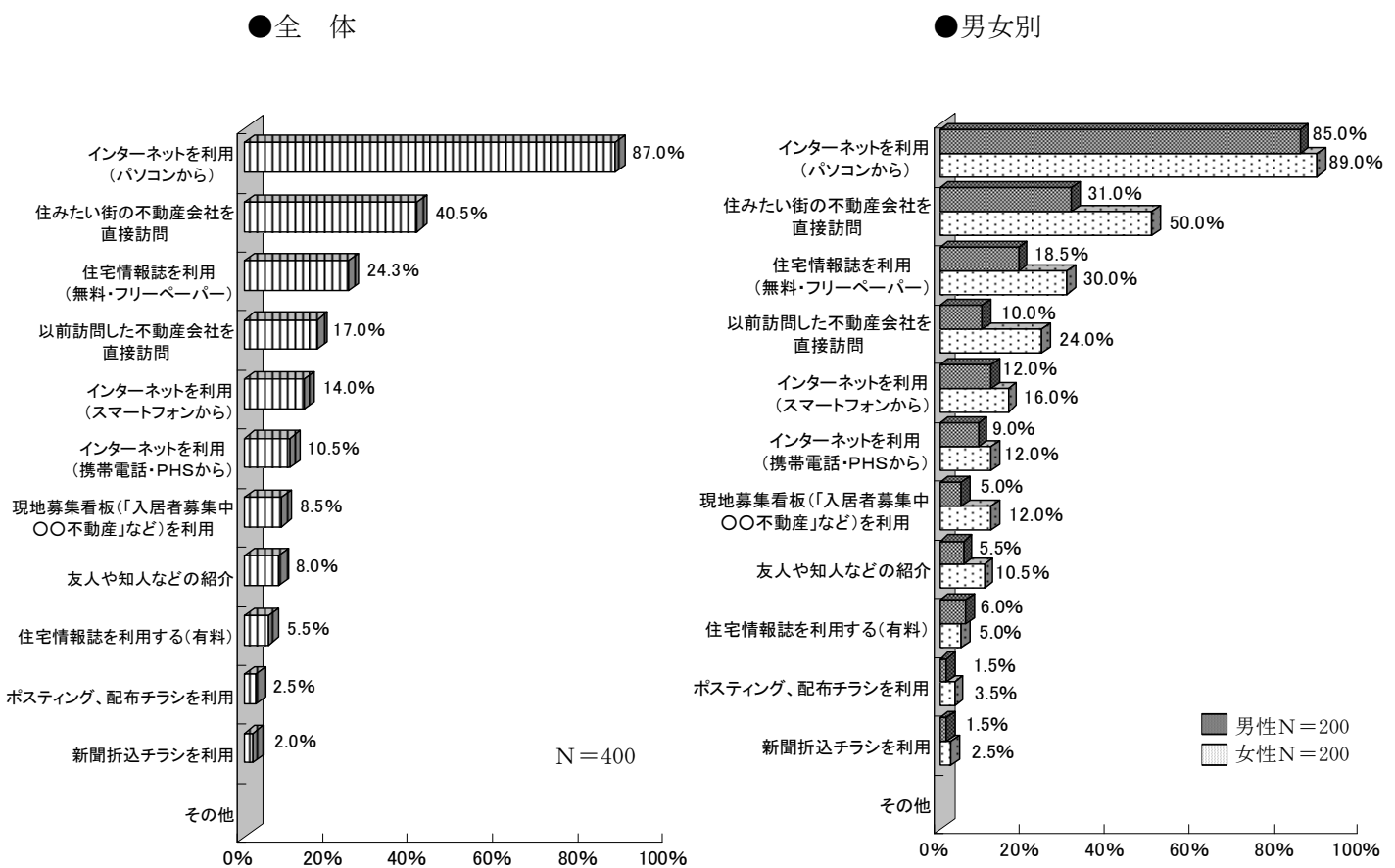
社会人

今後の“お部屋探し”も「インターネットを利用(パソコンから)」が87.0%で断トツ。2位も同じく「住みたい街の不動産会社を直接訪問」。現在のお部屋を探した時に比べ、「インターネットを利用(パソコンから)」、「住宅情報誌を利用(無料・フリーペーパー)」が10ポイント以上アップ。

社会人の皆さんがこれからお部屋探しをする場合の方法も、トップは「インターネットを利用(パソコンから)」で87.0%。2位は、「住みたい街の不動産会社を直接訪問」で40.5%でした。

現在のお部屋を探した時に比べ、「インターネットを利用(パソコンから)」が13.0ポイント、「住宅情報誌を利用(無料・フリーペーパー)」が12.8ポイント増加、「以前訪問した不動産会社を直接訪問」、「インターネットを利用(スマートフォンから)」もポイントがアップしました。

また、男女別では女性の「住みたい街の不動産会社を直接訪問」が13.0ポイント増、「以前訪問した不動産会社を直接訪問」が11.5ポイント増加しており、“次は直接不動産会社で探そう”と考えているようです。



2.お部屋探しについて

② - a お部屋を探した際、基本情報以外に「あって良かった」情報は？（複数回答）

学生

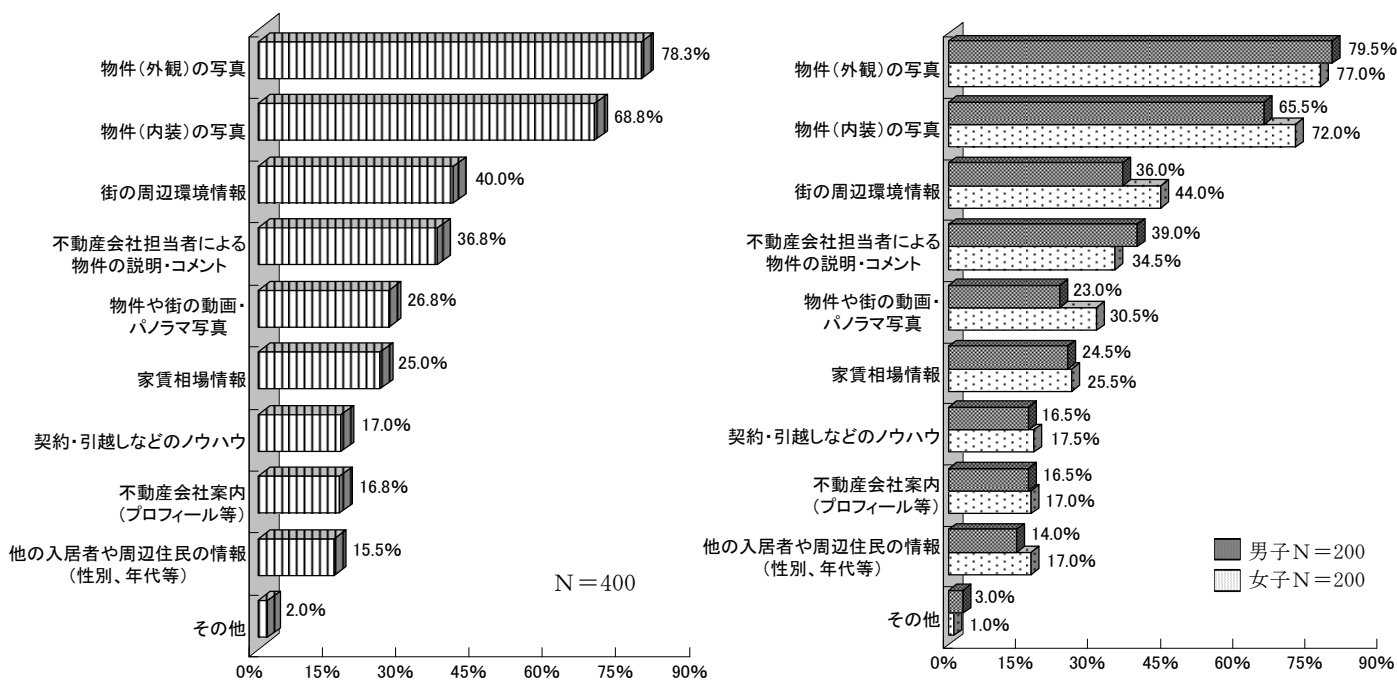
学生にとって“あって良かった”情報は男女ともに、トップが「物件(外観)の写真」。次いで「物件(内装)の写真」。3位は男子が「不動産会社担当者による物件の説明・コメント」、女子は「街の周辺環境情報」。

学生さんがお部屋を探した際に“あって良かった”と感じた情報は、男女ともにトップは「物件(外観)の写真」で78.3%となり、次いで「物件(内装)の写真」が68.8%でした。

全体の3位は「街の周辺環境情報(40.0%)」となりましたが、男女別に見ますと、男子の3位は「不動産会社担当者による物件の説明・コメント(39.0%)」、女子の3位は「街の周辺環境情報(44.0%)」で、男女で異なる結果となり、女子の方が周辺環境を気にかけている様子がうかがえます。

● 全体

● 男女別



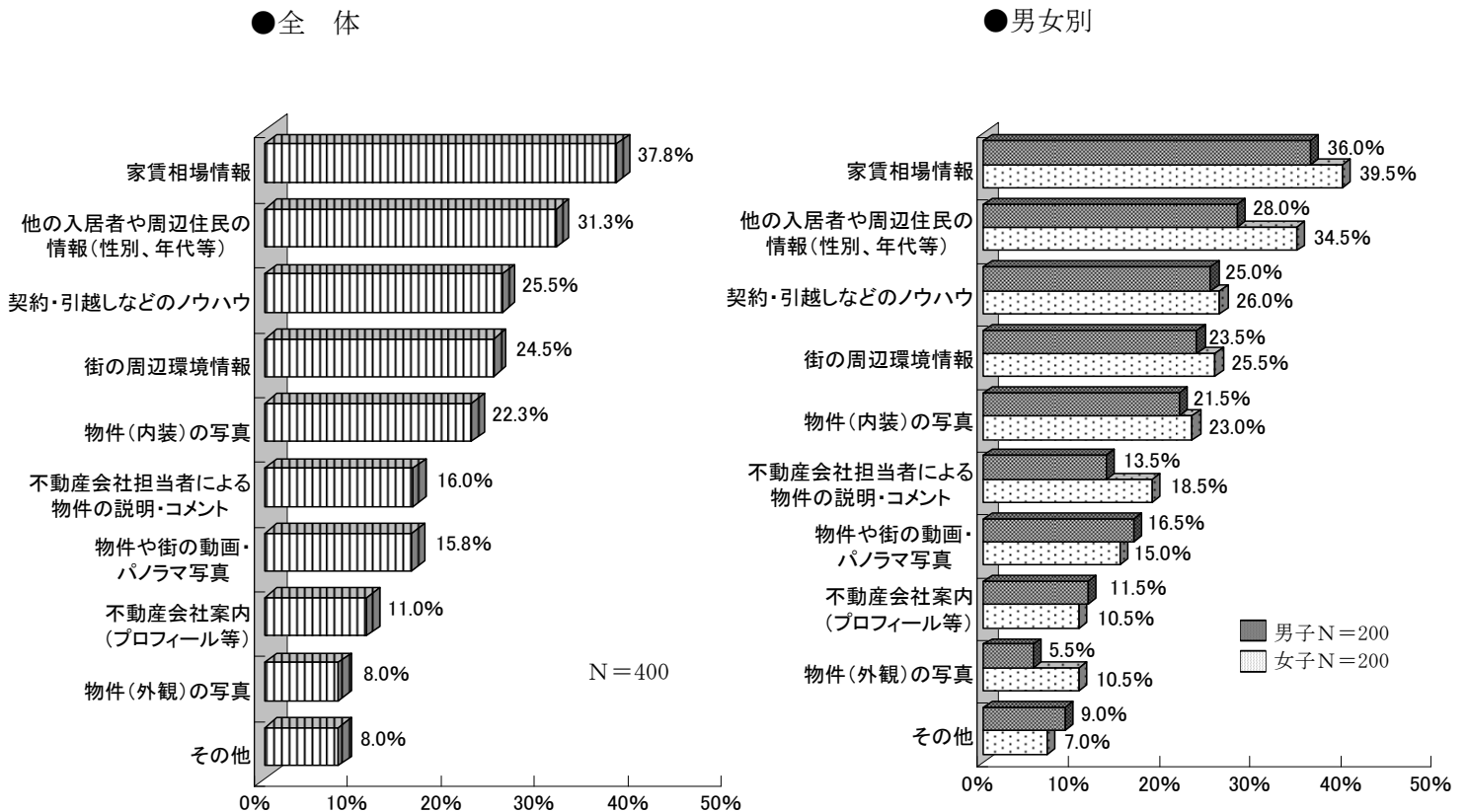
② - b お部屋を探した際、基本情報以外に「なくて不便だ」と感じた情報は？（複数回答）

学生

学生がお部屋探しの際“なくて不便だ”と感じた情報のトップは「家賃相場情報」。2番目に多い回答は「他の入居者や周辺住民の情報(性別、年代等)」で、人間関係への不安をうかがわせる結果に。

学生さんがお部屋を探した際に“なくて不便だ”と感じた情報は、「家賃相場情報」で37.8%でした。次いで、「他の入居者や周辺住民の情報(性別、年代等)」が31.3%と、多くの学生が人間関係への不安を抱いていることをうかがわせる結果となりました。特に、女子が男子に比べ6.5ポイント高くなっており、その傾向が強いようです。

また、3番目に多かった回答には、「契約・引越しなどのノウハウ(25.5%)」があることから、物件だけではなく、契約や引越しに関わる情報も、不動産会社に求めていることが分かります。



2.お部屋探しについて

② - c お部屋を探した際、基本情報以外に「あって良かった」情報は？（複数回答）

社会人

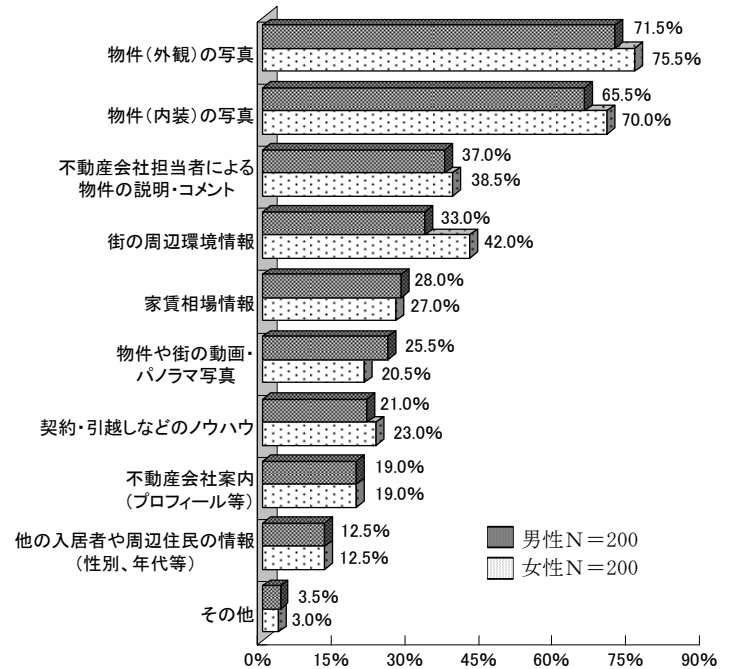
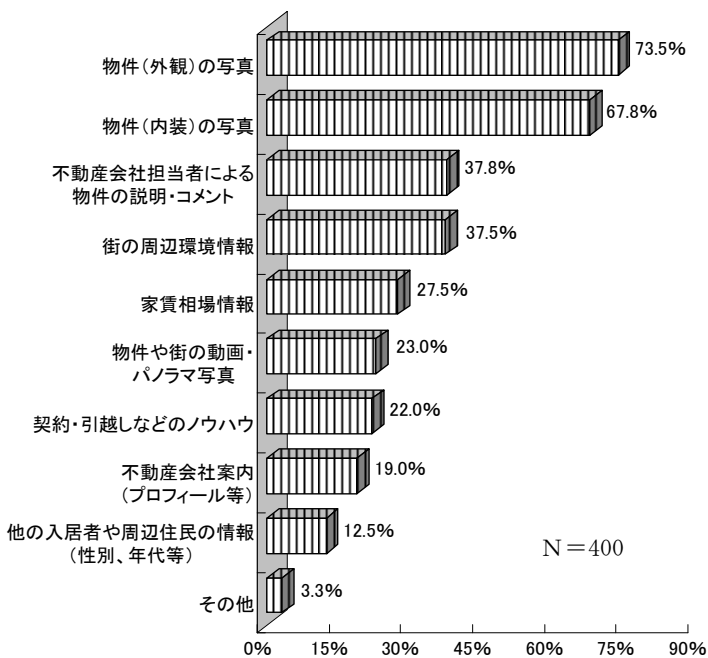
“あって良かった”情報、社会人のトップは「物件(外観)の写真」。
次いで「物件(内装)の写真」。3番目に回答が多かった項目は
「不動産会社担当による物件の説明・コメント」で、学生とは順位が異なる。
なお、女性は学生同様「街の周辺環境情報」を重視。

社会人の皆さんがお部屋を探した際に“あって良かった”と感じた情報のトップは、「物件(外観)の写真」で73.5%でした。次いで「物件(内装)の写真」で67.8%、3番目に回答率が高かったのが、「不動産会社担当による物件の説明・コメント(37.8%)」、4番目が「街の周辺環境情報(37.5%)」となり、学生とは順位が異なりました。

男女別では、女性は3位が「街の周辺環境情報(42.0%)」と、男性よりも9.0ポイント高い結果となり、やはり環境を重視していることが分かります。

● 全 体

● 男女別



② - d お部屋を探した際、基本情報以外に「なくて不便だ」と感じた情報は？（複数回答）

社会人

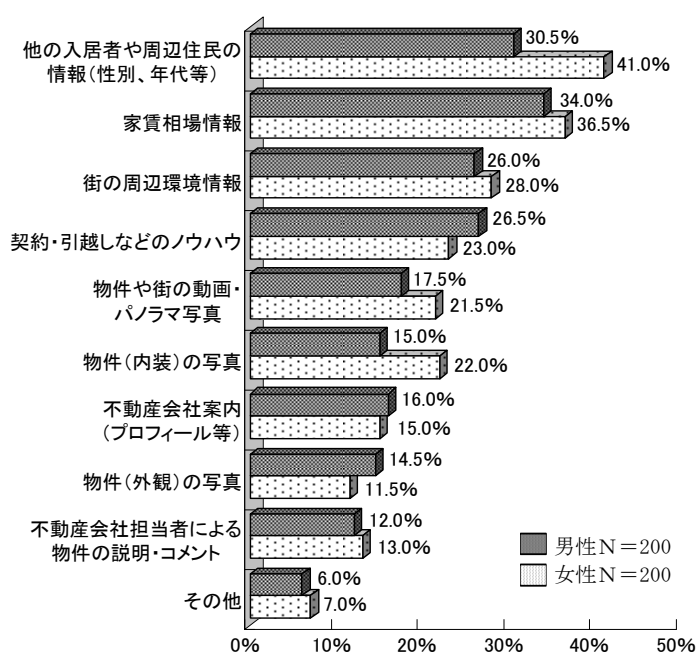
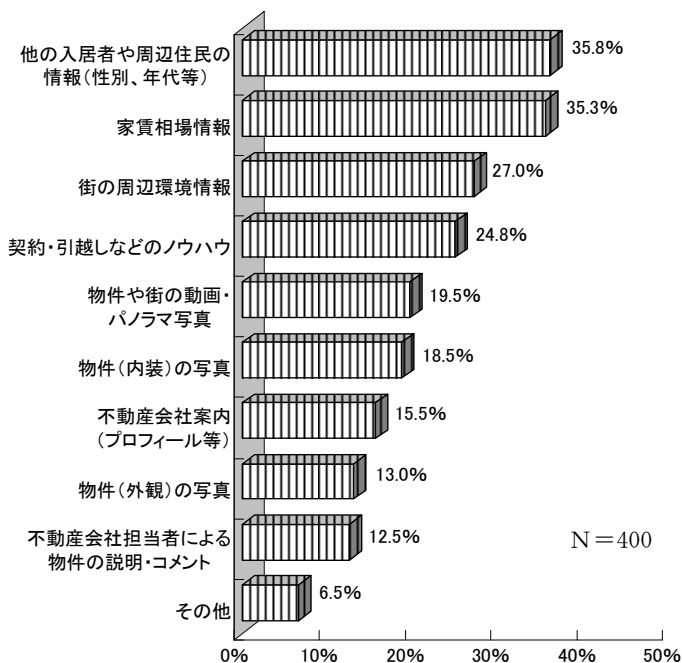
社会人がお部屋探しの際“なくて不便だ”と感じた情報のトップは「他の入居者や周辺住民の情報（性別、年齢等）」。2位の「家賃相場情報」とは僅差。
 トップから4位までの項目は学生とは全般的に順位が異なる。
 女性が「他の入居者や周辺住民の情報（性別、年齢等）」を気にかける傾向が顕著。

社会人の皆さんがお部屋を探した際に“なくて不便だ”と感じた情報のトップは、「他の入居者や周辺住民の情報（性別、年代等）」で 35.8%、2 番目に多かった回答は僅差で「家賃相場情報」の 35.3%となりました。次いで、「街の周辺環境情報（27.0%）」、「契約・引越しのノウハウ（24.8%）」と続き、この 4 項目は学生と同様ですが、順位は異なる結果になっています。

男女別に見ますと、「他の入居者や周辺住民の情報（性別、年代等）」について女性の回答率が男性を 10.5 ポイント上回り、やはり女性の方が他の入居者を気にかける傾向が強いことが分かります。

● 全体

● 男女別



2.お部屋探しについて

③ 物件(内装)の写真を見たいと思った、または見て良かったと思うのはどの部分ですか？(複数回答)

学生

社会人

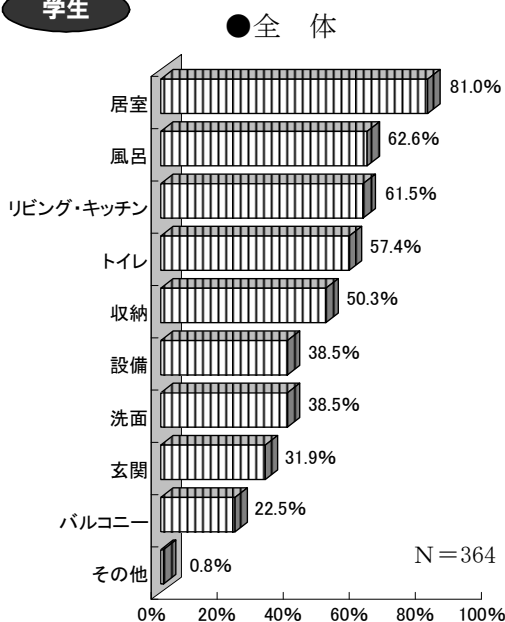
物件(内装)の写真を見たかった、見て良かったのは、「居室」が学生・社会人ともに8割超。

また、「風呂」「リビング・キッチン」「トイレ」等の水まわりを気にかける傾向も。

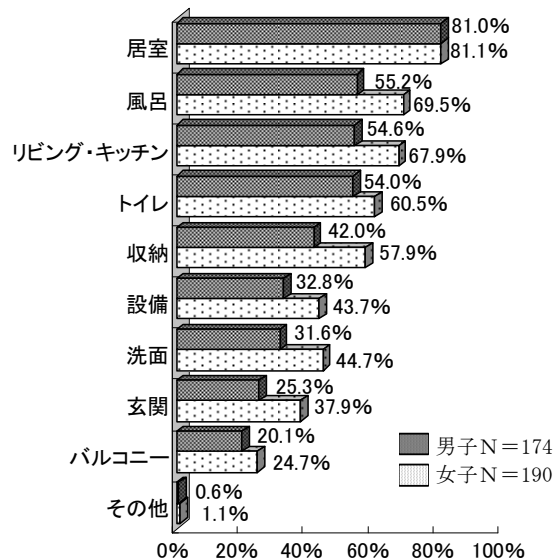
物件(内装)の写真を見たいと思った、または見て良かったもののトップは、学生・社会人ともに「居室(学生81.0%、社会人81.7%)」でした。2位以下は、「風呂」「リビング・キッチン」「トイレ」と続き、水まわりを気にかけており、写真で確認したいと考えている様子がうかがえます。

男女別では、女子(女性)の「収納」を見たい、見て良かったとの回答が多くなっています。

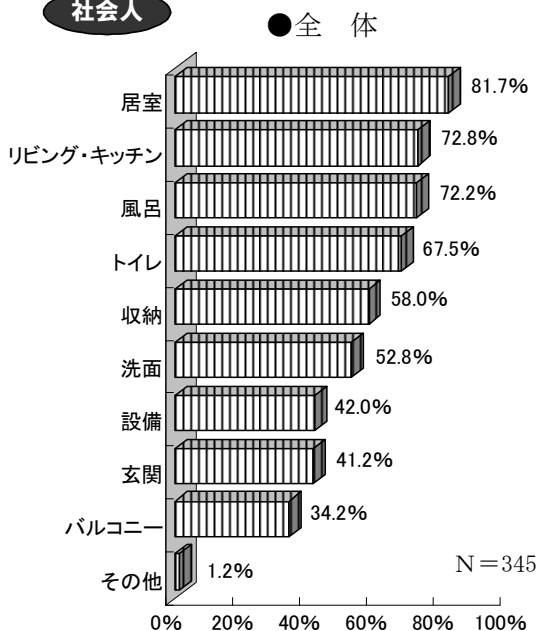
学生



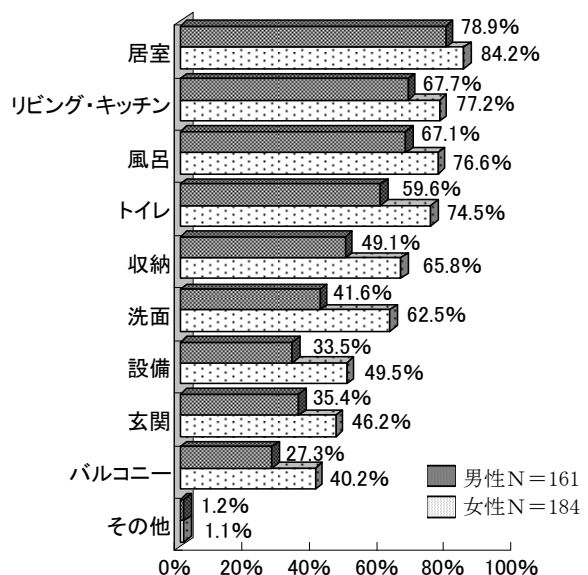
● 男女別



社会人



● 男女別



④ 現在のお部屋を探した際、不動産会社を何社訪問しましたか？

学生

社会人

訪問した不動産会社の数は、「1社」が学生 55.8%、社会人 47.0%で最も多く、平均は学生「1.9社」、社会人が「2.1社」。

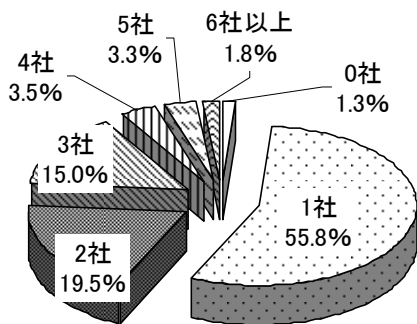
お部屋を探した際に訪問した不動産会社数を聞いたところ、学生・社会人ともに「1社」という回答が最も多く、学生は 55.8%と過半数、社会人も 47.0%を占め、平均は学生が「1.9社」、社会人が「2.1社」となりました。

男女別に見ますと、平均訪問社数は学生が男子 1.8社、女子 1.9社、社会人は男性 1.9社、女性 2.2社という結果となり、社会人女性の訪問件数が多く、数社を訪問し吟味している様子がうかがえます。

学生

●全体

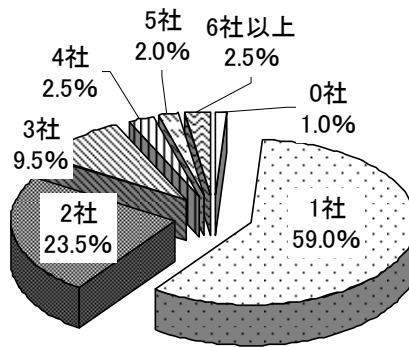
平均 1.9社



N=400

●男子

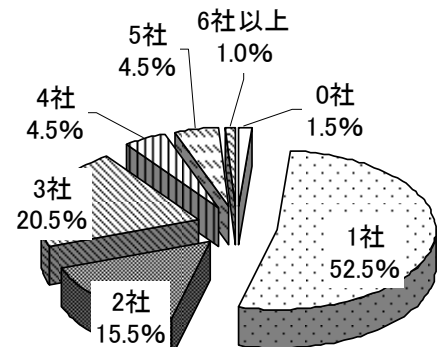
平均 1.8社



N=200

●女子

平均 1.9社

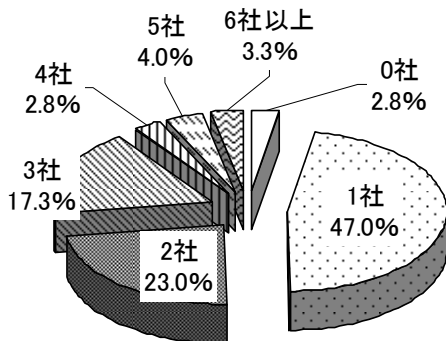


N=200

社会人

●全体

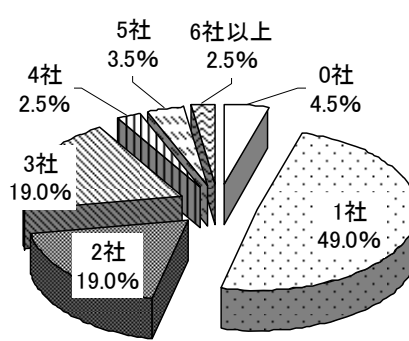
平均 2.1社



N=400

●男性

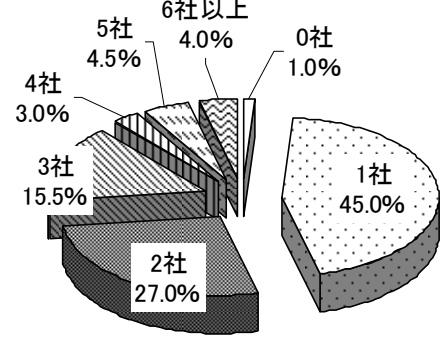
平均 1.9社



N=200

●女性

平均 2.2社



N=200

2.お部屋探しについて

⑤ - a 不動産会社へ問合せをする方法は、「電話」と「メール」、どちらを選びますか？

学生

社会人

不動産会社への問合せ方法は、学生・社会人ともに「メール」より「電話」の割合が多い。

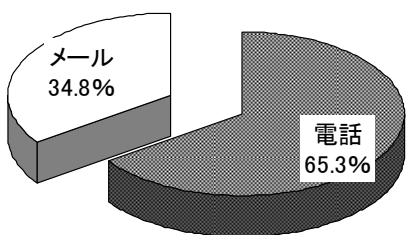
社会人の女性のみ「電話」と「メール」がほぼ半々。

不動産会社への問合せ方法について、「電話」と「メール」のどちらを選ぶか聞いたところ、学生・社会人ともに「電話(学生 65.3%、社会人 56.3%)」が「メール(学生 34.8%、社会人 43.8%)」を大きく上回りました。

ただし社会人女性は、「電話」49.5%、「メール」50.5%と、ほぼ半々で、僅かながらメールが多いという結果でした。

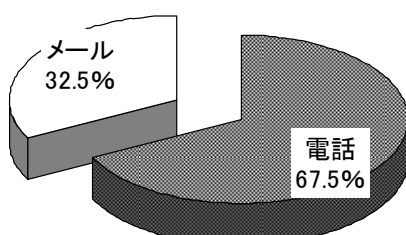
学生

● 全体



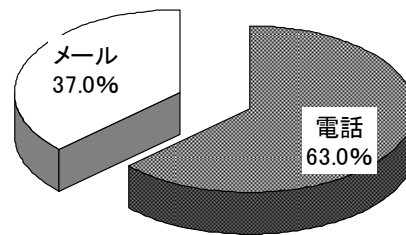
N=400

● 男子



N=200

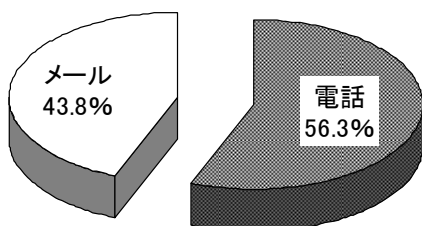
● 女子



N=200

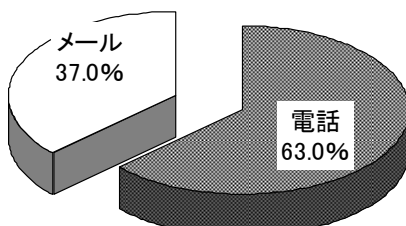
社会人

● 全体



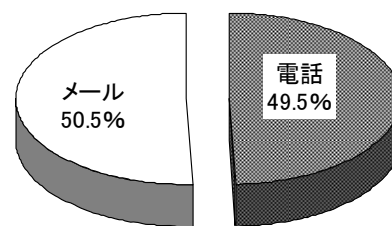
N=400

● 男性



N=200

● 女性



N=200

⑤ - b 不動産会社へ「電話」で問合せをする理由は？
「メール」で問合せをする理由は？

学生

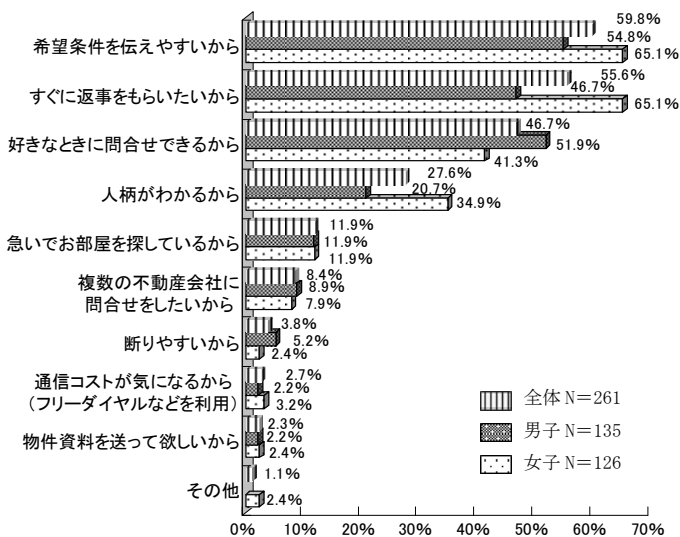
社会人

「電話」で問合せる理由のトップは、
学生「希望条件を伝えやすいから」、社会人「すぐに返事をもらいたいから」。
「メール」で問合せる理由のトップは、
学生・社会人ともに「好きなときに問合せできるから」。

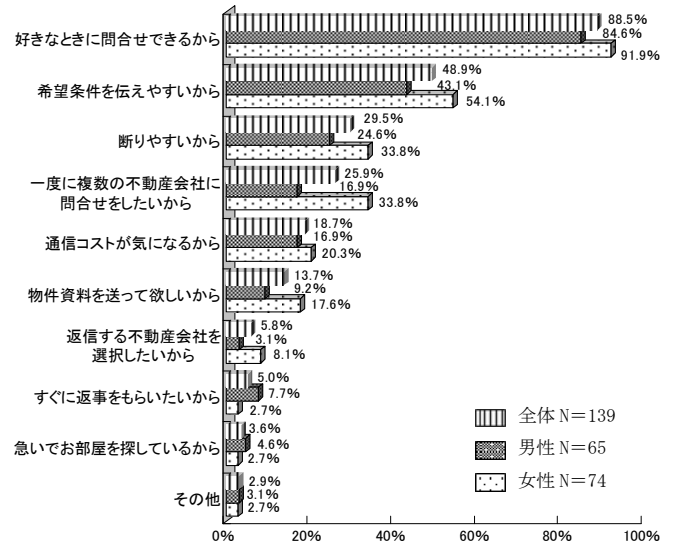
「電話」で問合せる理由のトップは、学生が「希望条件を伝えやすいから(59.8%)」、社会人は「すぐに返事をもらいたいから(61.3%)」で、「メール」で問合せる理由のトップは、学生・社会人とも「好きなときに問合せできるから」で、どちらも約 9 割という高い結果でした。営業時間に関わらず自分の都合が良い時間に問合せをしたいという意向がうかがえます。

学生

●電話

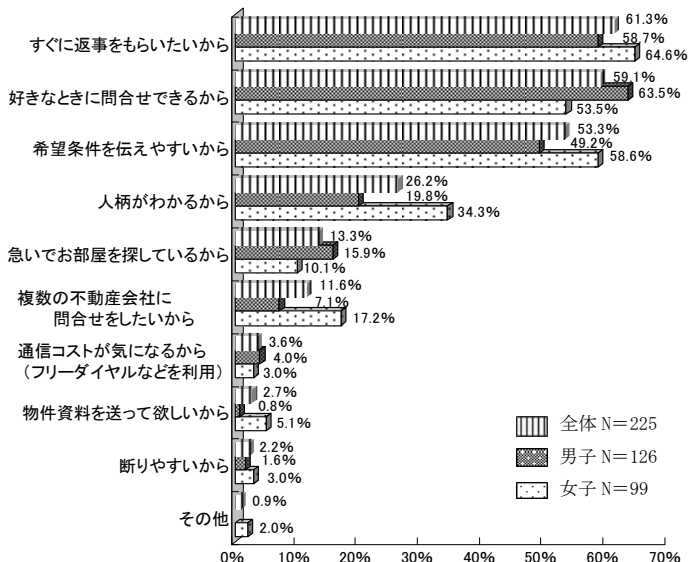


●メール

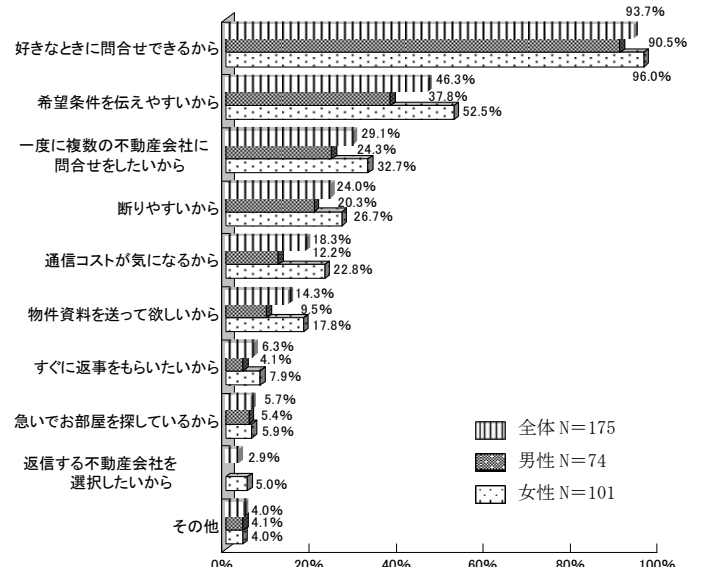


社会人

●電話



●メール



2.お部屋探しについて

⑥ これから一年以内に、引越し(住み替え、借り替え)の予定はありますか？

学生

社会人

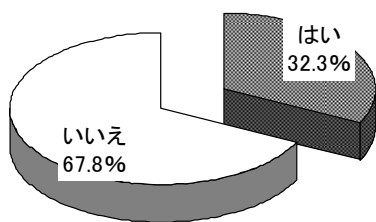
学生の3割、社会人の2割が一年以内に引越しをする予定あり。
学生女子の割合がやや多い。

これから一年以内に、引越し(住み替え、借り替え)の予定があると回答したのは、学生が32.3%、社会人では20.8%でした。

男女別では、学生女子の割合がやや多く、学生男子に比べ5.5ポイント、社会人女性に比べ12.5ポイント多い結果となりました。

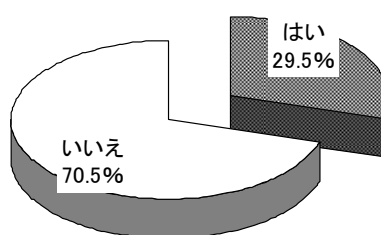
学生

●全体



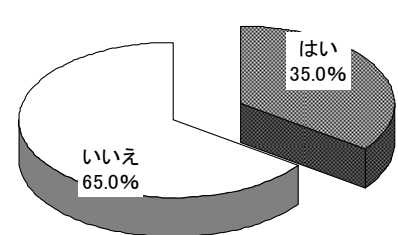
N=400

●男子



N=200

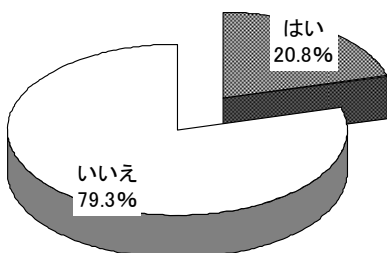
●女子



N=200

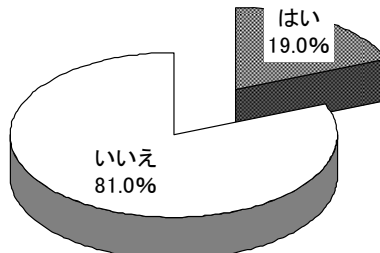
社会人

●全体



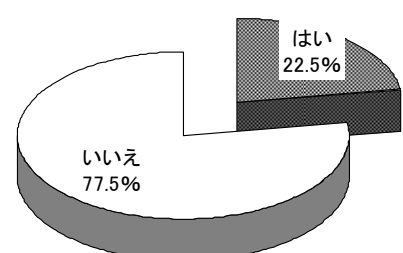
N=400

●男性



N=200

●女性



N=200

Ⅱ. 調査結果－3.不動産会社について

① 訪問したいと思う不動産会社はどのような会社ですか？(複数回答)

学生

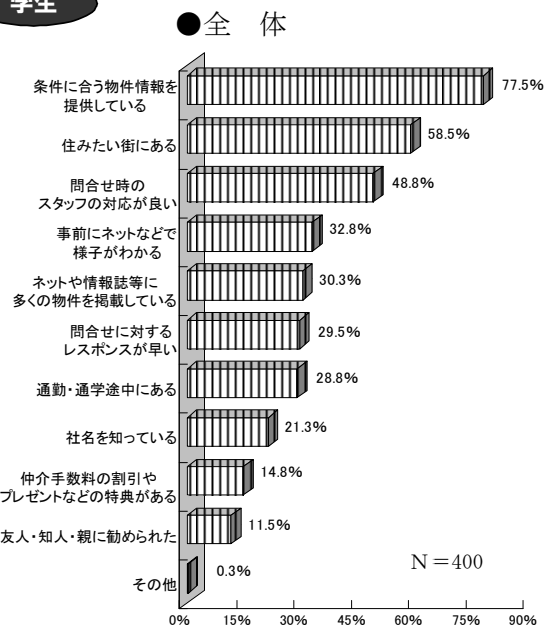
社会人

訪問したいと思う不動産会社のトップは、「条件に合う物件情報を提供している」。次いで「住みたい街にある」、「問合せ時のスタッフの対応が良い」。

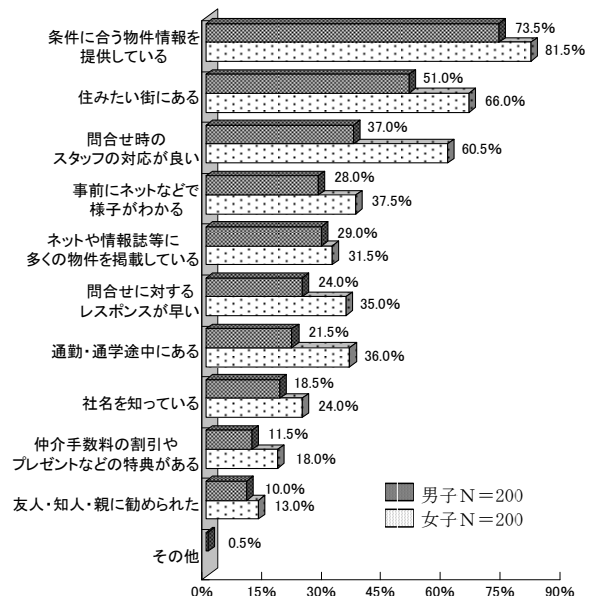
訪問したいと思う不動産会社は、「条件に合う物件情報を提供している」が圧倒的に多く、次いで「住みたい街にある」、「問合せ時のスタッフの対応が良い」となり、上位3項目までは、学生も社会人も共通でした。しかし4番目に回答が多かった項目は学生が「事前にネットなどで様子がわかる(32.8%)」、社会人が「問合せに対するレスポンスが早い(36.8%)」となり、相違が見られました。

男女別では、女子(女性)が男子(男性)より「問合せ時のスタッフの対応が良い」の回答率がかなり高く、不動産会社の対応を重視している傾向がうかがえます。

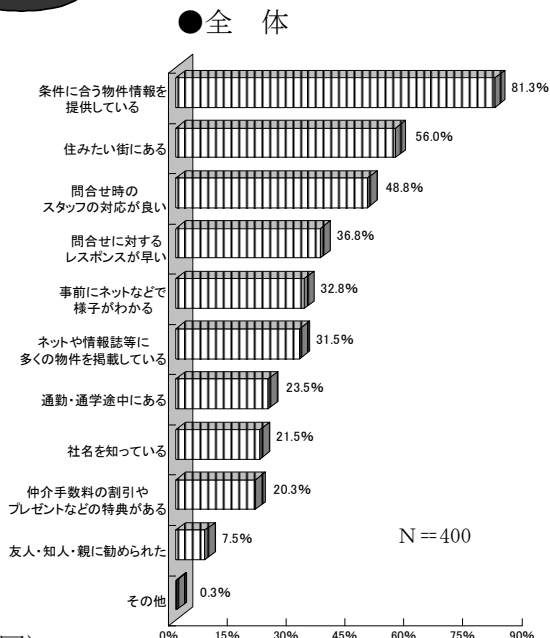
学生



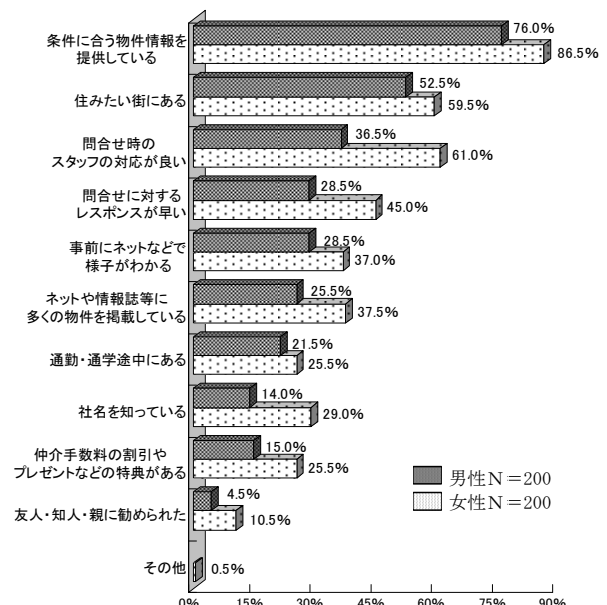
● 男女別



社会人



● 男女別



② - a 不動産会社を選ぶポイントは？(店舗)

～今後お部屋を探すとしたら～ (複数回答・トップ5)

学生

社会人

お部屋探しで不動産会社(店舗)を選ぶ第一のポイントは、「自分の住みたい街にある」。

次いで「不動産総合情報サイト(ポータルサイト)で会社情報を提供している」。

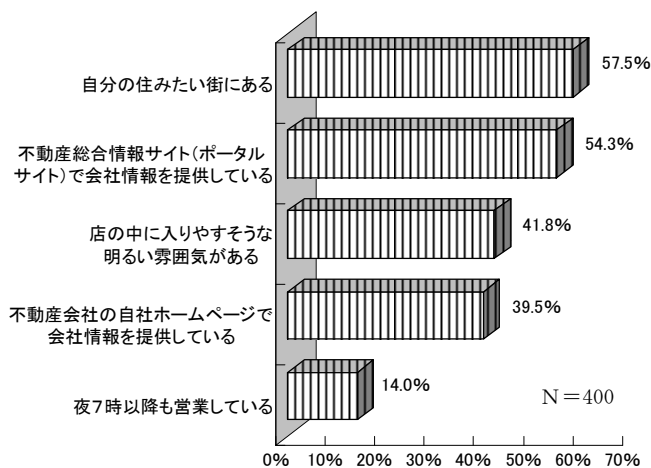
女子(女性)は「店の中に入りやすそうな明るい雰囲気」も重視。

今後お部屋を探すとしたら、不動産会社(店舗)を選ぶ第一のポイントは、学生・社会人ともに「自分の住みたい街にある(学生57.5%、社会人54.0%)」、次いで「不動産総合情報サイト(ポータルサイト)で会社情報を提供している(学生54.3%、社会人53.5%)」となっています。また、「夜7時以降も営業している」への回答が学生よりも社会人が10.8ポイントも高く、仕事帰りに不動産会社を訪問したいということが分かります。

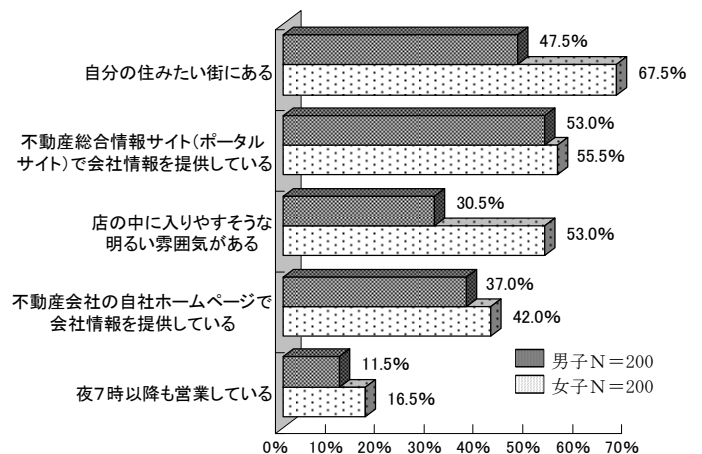
男女別では、女子(女性)の「店の中に入りやすそうな明るい雰囲気がある」という回答が多いのも特徴です。

学生

●全体

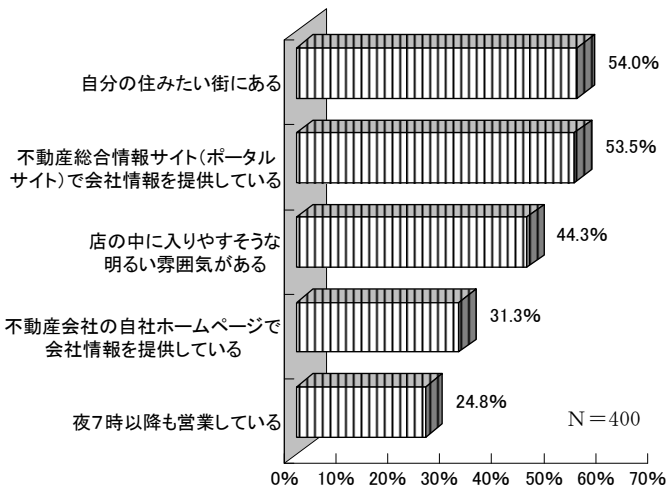


●男女別

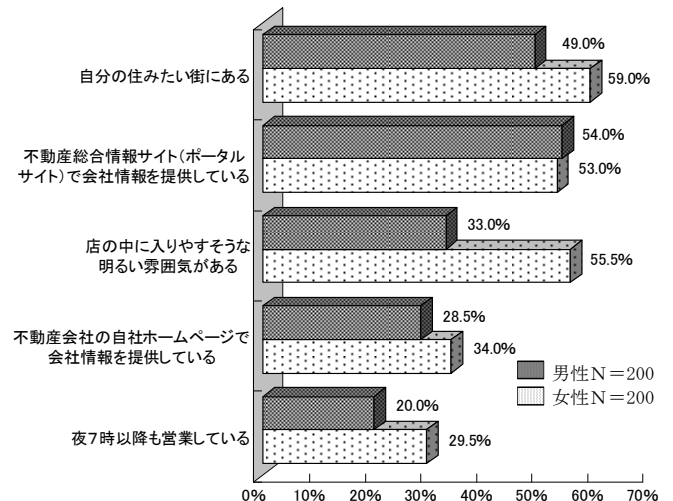


社会人

●全体



●男女別



② - b 不動産会社を選ぶポイントは？(情報提供)
 ～今後お部屋を探すとしたら～(複数回答・トップ5)

学生

社会人

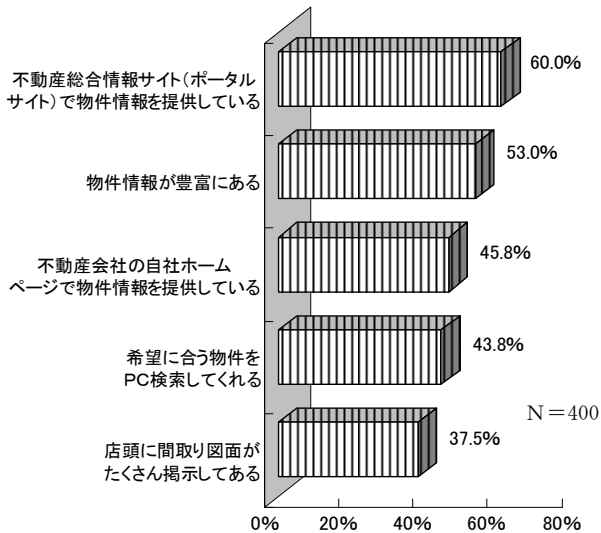
“情報提供”の観点から不動産会社を選ぶ際のポイントのトップは、「不動産総合情報サイト(ポータルサイト)で物件情報を提供している」。
 女子(女性)は「物件情報が豊富にあること」を重視する傾向。

不動産会社を“情報提供”の観点から選ぶ際のポイントのトップは、学生・社会人ともに「不動産総合情報サイト(ポータルサイト)で物件情報を提供している」で、次いで「物件情報が豊富にある」となっています。

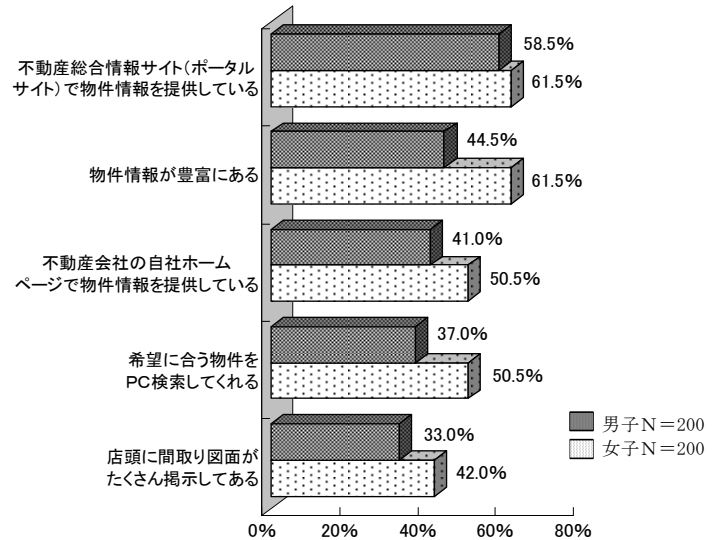
また、女子(女性)が男子(男性)より「物件情報が豊富にあること」を重要視していることが分かります。

学生

●全体

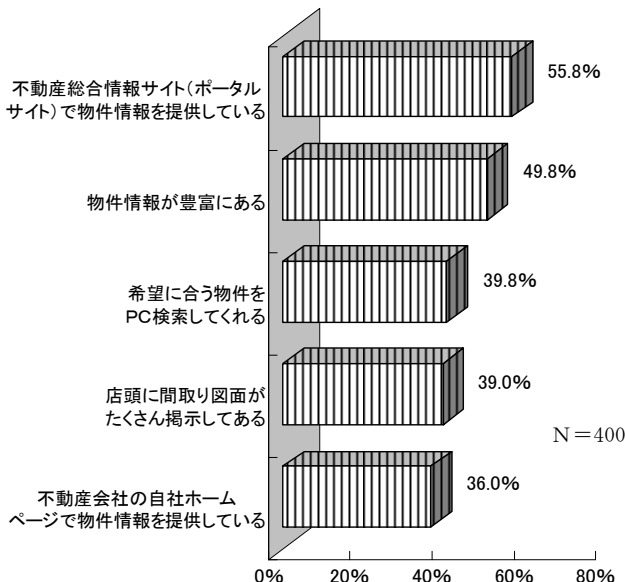


●男女別

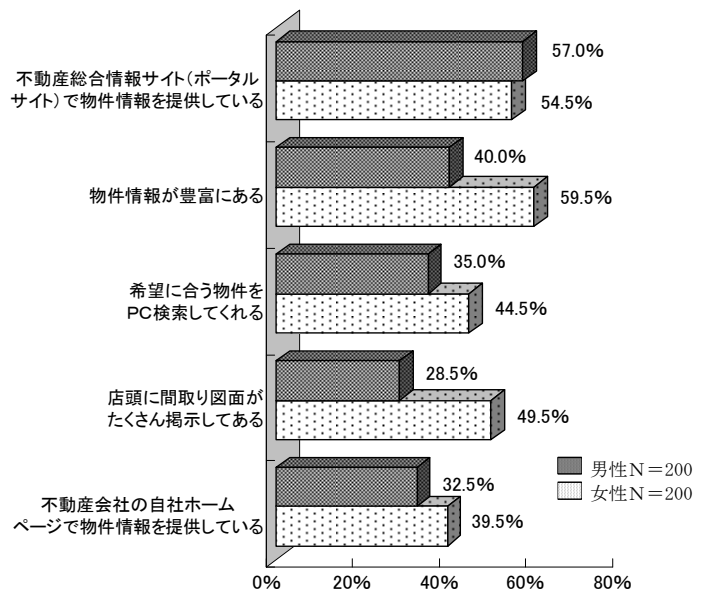


社会人

●全体



●男女別



3.不動産会社について

② - c 不動産会社を選ぶポイントは？(サービス)

～今後お部屋を探すとしたら～(複数回答・トップ 5)

学生

社会人

“サービス”面で不動産会社を選ぶ際のポイントのトップは、「親身になってじっくりと接客・アドバイスをしてくれる」。

次いで「納得するまで車で案内し、実際に部屋を見せてくれる」。

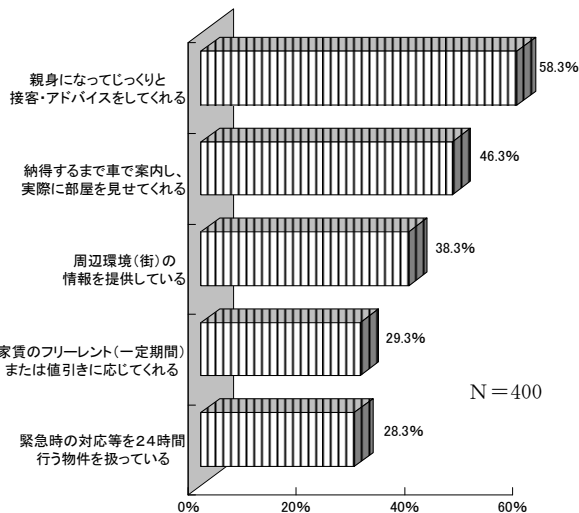
女子(女性)は、男子(男性)より全般的に回答が多く、不動産会社のサービスに対する要望が高い傾向。

今後お部屋を探すとしたら、“サービス面”で不動産会社を選ぶポイントのトップは、学生・社会人を問わず「親身になってじっくりと接客・アドバイスをしてくれる」、次いで「納得するまで車で案内し、実際に部屋を見せてくれる」となり、3番目に多かった回答は学生が「周辺環境(街)の情報を提供している」、社会人は「クレジットカードで家賃の支払いができる」と、異なる結果となりました。

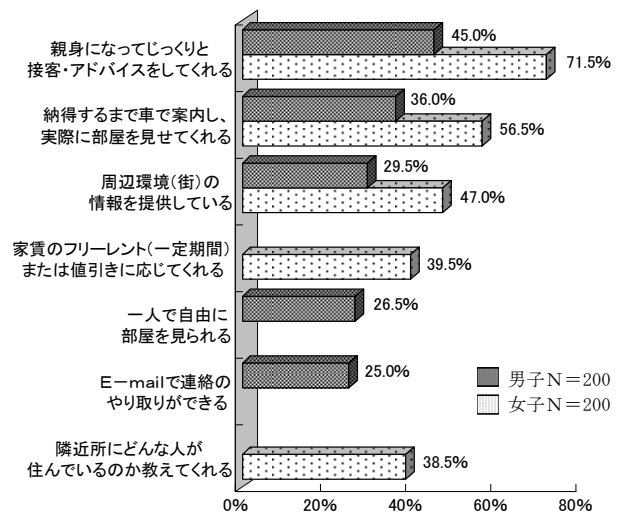
また女子(女性)は、全般的に回答が多く、不動産会社のサービスに対する要望の高さが分かります。

学生

● 全体

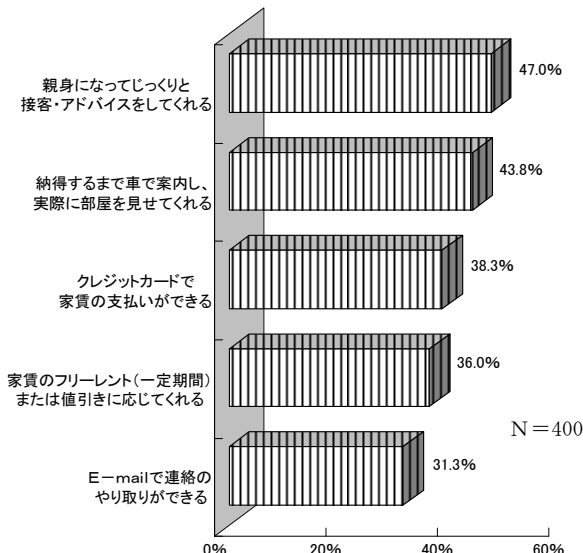


● 男女別

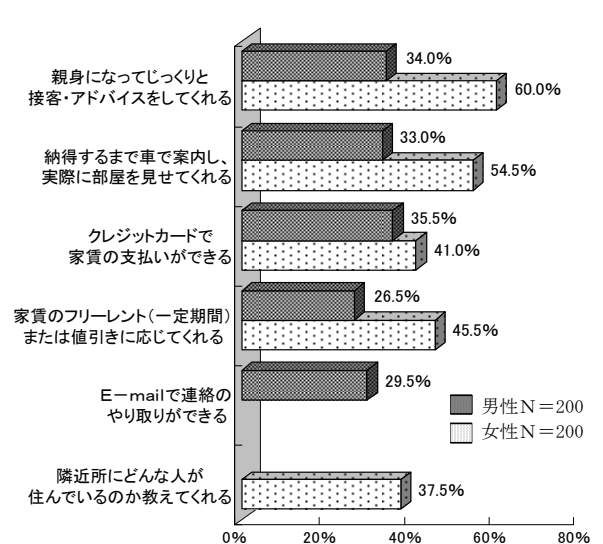


社会人

● 全体



● 男女別



「一人暮らしの実状と部屋探しについて」 調査結果報告書

平成 24 年 1 月発行
お問合せ／カスタマーセンター



0570-01-1967

(PHS・IP 電話の方は、TEL. 045-330-3410 まで)

本誌内容を転載される場合は予めご連絡願います。(非売品)

アットホーム株式会社
本社 〒144-0056 東京都大田区西六郷 4-34-12
<http://www.athome.co.jp/>